

○新規採用職員消防被服等貸与品（防火衣一式はじめ27品目） 12セット 購入 明細書

No.	品名	規格、品質、定価等	数量	単位
1	防火衣一式 ※ヘッドライト含む	別添、仕様書のとおり	12	組
2	制帽	〃	12	個
3	冬服上衣	〃	12	着
4	冬服下衣	〃	12	着
5	夏服上衣	〃	24	着
6	夏服下衣	〃	12	着
7	冬服・夏服用バンド	〃	12	本
8	ネクタイ	〃	12	本
9	礼式用手袋	〃	12	双
10	冬活動帽	〃	12	個
11	夏活動帽	〃	12	個
12	冬活動服上衣	〃	24	着
13	冬活動服下衣	〃	24	着
14	夏活動服上衣	〃	24	着
15	夏活動服下衣	〃	24	着
16	活動服・救助服用バンド	〃	12	本
17	保安帽	〃	12	個
18	ヘッドライト	〃	12	個
19	作業用手袋	〃	24	双
20	活動用手袋	〃	24	双
21	防火用手袋	〃	12	双

22	防寒衣	〃	12	着
23	雨衣上衣	〃	12	着
24	雨衣下衣	〃	12	着
25	階級章（樹脂）	〃	12	個
26	階級章（金属）	〃	12	個
27	所属章（刺繍）	〃	12	個

※納入期限は、令和3年3月19日とする。

※採寸は別途指示する。

※必要に応じてその都度協議して決定するものとする。

防 火 衣 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局が購入する防火衣について必要な事項を定める。

2 全体の仕様

形 式	上 衣	折襟、前中心オープンファスナー、面ファスナー止めアウトフラップ付き、身頃は3枚はぎ、後身頃裾はテールドボトム、袖口アジャスター付き、マチ付き2枚切り替え袖、腰の左右にフラップ付きアウトポケット、左右胸にマイクハンガー付、左右胸無線機入れポケット、左右前身頃D環取付背及び裾反射文字熱圧着（ネイビー）、要部補強布（肩・肘・袖口）インナーライナー着脱式（保冷剤ポケット3か所付）左上腕部ワッペン用台座取付（75×150mm）
	下 衣	ベルトループ付、裾部分アジャスター付き、要部補強布（膝・脇ポケット下部・裾口）サスペンダー付、両脇アウトポケット付、膝部分切り替え、裾脇線ファスナー付、インナーライナー着脱式

3 使用材料

部 品 名		規 格 等		
外衣生地	種 類	防災マイクロリップストップ パラ系芳香族ポリアミドの牽切糸を芯にポリベンゾイミダゾール及び芳香族ポリアミドをカバリングした二重構造糸からなる織物。		
	組 織	平織（マイクロリップストップ）		
	構成率	ポリベンゾイミダゾール 40%以上（PBI繊維） パラ系芳香族ポリアミド 60%以下	JIS L 1096	
	番 手	(経) 2/32	JIS L 1030	
		(緯) 2/32		
	密 度	(経) 45本/インチ間以上	JIS L 1096	
		(緯) 44本/インチ間以上		
	引っ張り強 度	(経) 2000N 以上	JIS L 1096	
		(緯) 2000N 以上		
	引裂強力	(経) 280N 以上	JIS L 1096 D 法	
		(緯) 260N 以上		
	染色堅牢度	汗	3級以上	JIS L 0848
		耐 光	3級以上	JIS L 0842
	燃焼性	炭化長	(経) 2cm以下	JIS L 1091 A-4 法
			(緯) 2cm以下	
残 炎		(経) 0秒	JIS L 1091 A-4 法	
		(緯) 0秒		
重 量	250g/m ² 標準		JIS L 1096	
ピリング	4級以上 10時間		JIS L 1076 A 法	
色 相	指定色（ベージュ）			
加 工	超撥水加工+帯電防止加工			

内 衣 及 補 強 材	內衣の構成		上着の內衣は防水層①と防熱層③を組合せ縫製したもの。 ズボンについては表生地と防水層②との組み合わせ縫製したもの。		
	①	種 類	メタ系芳香族ポリアミド 84.5%パラ系芳香族ポリアミド 15.0%導電性 繊維 0.5%の生地の片面に難燃透湿防水フィルムをラミネート。		
		基 布	組 織	1 / 1 平織	
			混紡率	メタ系芳香族ポリアミド 84.5% パラ系芳香族ポリアミド 15.0% 導電性繊維 0.5%	JIS L 1030
			耐水圧	500kpa 以上	
			重 量	110g / m ² 標準	
			加 工	難燃透湿防水	
	②	組 織	1 / 2 綾織		
		混紡率	メタ系芳香族ポリアミド 84.5% パラ系芳香族ポリアミド 15.0% 導電性繊維 0.5%	JIS L 1030	
		耐水圧	500kpa 以上		
		重 量	250g / m ² 標準		
		加 工	難燃透湿防水		
	③ 上衣	種 類	変わり織		
		基 布	組 織	16BOX 変わり織	
			混紡率	メタ系芳香族ポリアミド 84.5% パラ系芳香族ポリアミド 15.0% 導電性繊維 0.5%	JIS L 1030
			番 手	(経) 2 / 110 (毛番手)	
				(緯) 1 / 50 (毛番手)	
			重 量	200g / m ² 標準	
	加 工	帯電防止			
	補 強 生 地	種 類	SMI-アラシールド		
基 布		組 織	綾織 (高分子化合物をコーティング)		
		混紡率	パラ系芳香族ポリアミド 100% 難燃耐磨耗樹脂加工 (黒色)	JIS L 1030	
		熱収縮 率	60℃ (5回洗濯) 縦横共収縮率 1%以下		
			180℃ (5分間加熱) 縦横共収縮率 1%以下		
		耐熱性	180℃ (5分間加熱) 溶融しないこと		
重 量	450g / m ² 標準				

※上記以外の数値又は規格について、消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン
(2017年3月改訂版)に準ずる事。

※上衣については、防火衣単体にて、また、下衣については、当消防局使用の活動服下
衣を着用して、規格値を準拠すること。

4 補助材料：附属品明細

(1) 上 衣

材 副 附 属 料	部 品 名		規 格		位 置	
	縫 製 糸	標準縫製糸 同系色 メタ系アラミド繊維 100%				
	オープン ファスナー	No. 10C S~L (紺色) 2L~5L	380mm 440mm	前中心		
	面ファスナー	黒色 (難燃)	50mm幅	インナー裾止め、胸無線機ポケット		
	面ファスナー	黒色 (難燃)	25mm幅	袖口アジャスター ライナー背ポケット、 ライナー前身頃左右ポケット		
	面ファスナー	黒色 (難燃)	38mm幅	前立て、腰ポケット、フラップ		
	面ファスナー	黒色 (難燃)	25mm幅 50mm幅	胸フラップ、 襟先、タブ		
	丸ハトメ穴	シルバーSE300	内径6mm	胸、腰、袖、ポケット袋の底		
	反射材 トランスファーフィルム	3M# 5687 蛍光イエロー 76mm幅及び50mm幅		全仕様		
	オープン ファスナー	No. 5C 全サイズ共通 赤色 1550mm	ライナー			
	袖口リブ	紺色		ダブル袖口の内側		
	緩衝材	フェルト C-22		左右の肩、肘、背		
	バイアステープ	フラット 紺色	40mm幅	ライナーの裾、前		
	ゴ ム	白色 オペロン	15mm幅	内袖口		
	PPテープ	黒色	10mm幅	左右胸ポケットの内側		
	芯 地	接着芯		腰フラップ、マイクハンガー		
補強布	アラシールド	黒色	左右：肩部、肘、袖口			

		片 布		指定位置	
		サイズ表示		指定位置	
		警告ラベル 及び絵表示		指定位置	
		背反射文字	ホットメルト フィルム	ネイビー	背及び裾指定位置
		織 マーク			後ろ襟ぐり見返し
		止水テープ	FU700 白色	20mm幅	ライナー透湿防水層側 地縫いステッチ線

(2) 下 衣

副 材 料	附 属	部 品 名	規 格		位 置	
		縫 製 糸	標準縫製糸 同系色	メタ系アラミド繊維	100%	
		ファスナー止	No. 5C (紺色)	共通 300mm		脇線裾
		面ファスナー	黒色 (難燃)	25mm幅		前立て、ライナー前端
		面ファスナー	黒色 (難燃)	50mm幅		裾部アジャスター
		面ファスナー	黒色 (難燃)	38mm幅		脇フラップ、アウトポケット
		PPテープ	黒色	25mm幅		ウエスト後中心内側
		テープ	白色	28mm幅		ドット釦止め用ライナー裾
		ドット釦	シルバーBB7050	15mm		前中心、裾脇ライナー
		丸ハトメ穴	シルバーSE300	内径6mm		ポケット底
		オープンファスナー	5CN 赤			ライナー腰取り付け
		反射材 トランスファーフィルム	3M #5687 蛍光イエロー	76mm幅		指定位置
		緩衝剤	フェルトC22			膝部
		芯 地	接着芯			腰ベルト、フラップ
		バイアステープ	フラット 紺色	40mm幅		ライナー、脇部、腰周り
		サスペンダー 用金具	シルバー金具	内径50mm 幅		サスペンダー
		リベット	シルバー	直径8ミリ		サスペンダーのループ
		角カン	黒色 LK50EK	内径50mm		サスペンダー吊り

		止水テープ	FU700 白色	20mm幅	ライナー透湿防水層側
		補強布	アラシールド	黒色	膝部、アウトポケット下部、裾口
		織マーク			指定位置
		サイズ表示			指定位置
		氏名片布			指定位置
		警告ラベル			指定位置
		絵表示			指定位置

5 サイズ表

上衣サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

部 位 号 数	着 丈	胸 囲	肩 幅	袖 丈	袖 口
S	71	117	51	53	30
M	74	122	52	55	31
L	77	127	53	57	32
L L	80	132	54	59	33
3 L	83	137	55	61	34
4 L	86	142	56	63	34
5 L	89	147	57	65	35

下衣サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

部 位		総 丈	股 下	股 上	腰 回 り
サイズ					
S	AA	91	62	29	65～75
	A	95	66		
	B	99	70		
	C	103	74		
M	AA	92	62	30	75～85
	A	96	66		
	B	100	70		
	C	104	74		
L	AA	93	62	31	85～95
	A	97	66		
	B	101	70		
	C	105	74		
	D	109	78		
L L	A	98	66	32	95～105
	B	102	70		
	C	106	74		
	D	110	78		
3 L	A	99	66	33	105～115
	B	103	70		
	C	107	74		
	D	111	78		
4 L	A	100	66	34	115～125
	B	104	70		
	C	108	74		
	D	112	78		

6 縫製の条件

(1) 一般

- ア 各部の縫い合わせは、上下糸のつれ、たるみのないこと。
- イ 縫い飛び、縫いはずれのないこと。
- ウ 縫い目曲がり、縫いつぎが目立たないこと。
- エ 飾り縫い等による、ねじれじわのないこと。又、パッカリングを出さないこと。
- オ 縫い始め、縫い終わりは返し縫い、及び縫い止めを完全にすること。
- カ 閉止め、附属類の位置が正常であること。

(2) 上衣 (外衣)

ア 襟

- (ア) 表裏に表地を使用し、襟の中に透湿防水層を挟み水の浸入を防ぐ構造とする。
- (イ) 地襟側に強度を保つため、ジグザグステッチを掛ける。
- (ウ) 襟裏面に2カ所面ファスナーを付ける。

イ 襟タブ

- 襟の前中心にあご、首などの保護に襟タブを取り付ける。タブの周囲に6mm幅のステッチをかけ、タブ角の両面に面ファスナーを付ける。

ウ 前身頃

- (ア) 左右各1枚裁ちとし、前中心はオープンファスナー止めとする。
- (イ) ファスナーの上、更におおい布を付ける。おおい布の中に透湿防水層を入れ水の浸入を防ぐ構造とし、面ファスナー止めとする。
- (ウ) 右前面ファスナー下端部分に、ファスナー破損防止と、開閉しやすくするための、持ち出し布を付ける。

エ 肩ヨーク

- 肩部分に肩胛骨を守る構造とし表生地と補強布を2枚重ね、ダブルステッチで縫着する。

オ マイク ハンガー

- (ア) 前中心のおおい布を挟んで左右の胸に各1個付ける。
- (イ) 幅20mm、長さ65mmとし、身頃裏側に力布を当て上下端は、コバステッチをかけ左右の端を3mmと6mmのダブルステッチで押さえ縫いする。
- (ウ) 上部の両端に閉止めをする。

カ 左右胸ポケット

- (ア) フラップは3枚に切離し、アンテナが出る構造とし面ファスナー止めとする。
- (イ) アウトポケットの周囲に、幅45mmのマチをつけ、底に水抜き用のハトメ穴1個を設ける。ポケット口より少し下がった身頃側にPPテープ(黒)幅10mm、長さ45mmを付ける。

(ウ) ポケット口の両端に閉止めをする。

(エ) ポケット下部（サイドポケットとの間）に共生地をループにして D 環を取り付ける。

キ サイド ポケット

(ア) 左右の前身頃裾にフラップ付き、両サイドマチ付アウトポケットを付け、面ファスナー止めとする。

(イ) アウトポケットの底部には水抜き用ハトメを 2 箇所設ける。

(ウ) フラップ付け両端とポケット口の両端に閉止めをする。

ク 袖

(ア) マチ付き 2 枚切り替え袖とし、袖山、袖下の袖付け部一周にマチを付け腕の動き易い形状とする。切り替え線部分には、6 mm 幅ステッチをかける。

(イ) 袖口内側に、水の浸入を防ぐ透湿防水布でダブルの袖口とする。

(ウ) 表袖口には、アジャスターベルトを取り付ける。

(エ) 肘部分に補強布をダブルステッチで縫着する。

(オ) 左上腕部にワッペン用台座（面ファスナーループ：75×150mm）を取付ける。

ケ 後身頃

裾はテールドボトム型とし、前へ屈んだ際にも十分にオーバーラップを確保できる形状とする。脇線の裾、身頃のつなぎ目は返し縫いを充分にかける。

コ 襟づくり

襟ぐりの後ろ中心に共地の襟づくりを強固に縫い付け、襟吊り幅分のみ襟縫い代側に閉止めする。幅の両端にコバステッチをかける。

サ 反射材（トランスファーフィルム）

(ア) 反射材の取り付け位置は、前身頃裾、ポケット下部、胸部、袖口、後身頃裾、及び背に付ける。（図参照）

(イ) 幅 76 mm 及び 50 mm とし、各部途中で継ぎ目のないものを使用する。

シ 反射文字

背部及び裾には、指定文字をネイビーにてプリントする。

(3) 上衣（内衣）

透湿防水層面、縫い目の裏面には必要な部分全てに止水テープを貼る。

ア 前身頃

(ア) 左右前身頃、後身頃各 1 枚肩ヨークの 5 枚裁ちとし、外側に透湿防水層、内側に防熱層を合わせライナー取り付け用箇所襟ぐり前端、裾にバイアステープ始末をする。

(イ) バイアステープ始末をした前端と襟ぐりにライナー取り付け用のオープンフ

ファスナー1本を付ける。

(ウ) 防熱層面のアームホール下にアウトポケットを取り付ける。ポケット口は前中心側とし、面ファスナー止めとする。

イ 後身頃

(ア) 前後身頃、3枚裁ちとし、外側に透湿防水層、内側に防熱層を合わせる。

(イ) 後身頃防熱層側上部の裏面に緩衝材を挿入し、ステッチで押さえ背中を守る構造とする。

(ウ) 後中心防熱層面にアウトポケットを取り付け、ポケット口は面ファスナー止めとする。

ウ 裾

(ア) 透湿防水層と防熱層を合わせ、バイアステープ始末とする。

(イ) 後身頃の裾はスクエア型とし、後中心を面ファスナー止めとする。

エ 袖

(ア) マチ付き2枚切り替えとし、ハギ合わせコバステッチ又は、6mmステッチで押さえ、透湿防水層と防熱層を合わせる。

(イ) 透湿防水層側の袖口にリブを付け、面ファスナー止めとする。

オ オープン ファスナー

(ア) インナー着脱式とし、前身頃見返し端とインナーの前端を合わせる。

(イ) ファスナーのスライダーは、左前見返し側に取り付ける。

カ 表示

(ア) サイズ表示、絵表示、警告ラベル、片布を指定位置に付ける。

(4) 下衣 (外衣)

ア 前身頃

股上部の小股から脇線上部にかけて切り替え、前部の余りを取ることで屈伸を容易にする。

イ 股部

長方形のマチを入れた構造とする。

ウ 腰ベルト

(ア) ベルト幅60mmとし、内側には透湿防水層を入れる。

(イ) 左上前になるように前端は面ファスナーでとめ、更に前中心をドット釦1個を打ち、ウエストをとめる。

エ ベルト通し

(ア) 前身の左右に各1本、後身頃の左右に各2本の計6本を取り付ける。

(イ) 幅25mm、長さ70mm(内径65mm)ベルト通しの上部は地縫いと折り曲げ中縫いをして内側の両端に罫留めをする。下部はダブルステッチで表から押さえ縫いをし、返し縫いを3回以上とする。

オ 前立て

- (ア) 左上前に持ち出しを付け、中には透湿防水層を芯地として入れ、面ファスナー止めとする。
- (イ) 前立てあき止まり位置に閉止めをする。

カ 膝

- (ア) 前膝部分を切り替え補強布、表生地、フェルト（緩衝材）表生地の4枚重ねとしクロスステッチで強固にする。
- (イ) 前膝下部分をUの字型に切り替える。
- (ウ) 前膝を曲げやすくする為に、後膝位置を切り替える。切り替え部分にコバステッチをかける。

キ 脇ファスナー

- (ア) 両脇線の膝から裾までファスナーあきとする。
- (イ) ファスナーあきの（後ろ脇側）下側には、水の浸入を防ぐ持ち出し布に防水層を入れる。

ク 後身頃

後身頃上部に尻線から脇にかけて切り替え、後中心の割り部と尻廻り部分はゆとりある構造とする。

ケ 脇アウトポケット

- (ア) 両脇にフラップ付きアウトポケットを付ける。後ろ側のみマチ付きとする。フラップは、芯入りとし面ファスナー止めとし、周囲に6mm幅ステッチをかける。
- (イ) アウトポケットの下部は、表生地と補強布の2枚重ねとし、水抜き用ハトメ穴を1個取り付ける。後ろ側のみ幅55mmのマチ付きとし、ポケット口両端には閉止めをする。

コ カラビナ止め用ループ

- (ア) 左右脇アウトポケット前方側にカラビナ止め用のループを取り付ける。
- (イ) 大きさは20ミリ幅×約70ミリ（内径50ミリ）で縦向きに取り付ける。

サ 反射材（トランスファーフィルム）

- (ア) 幅76mmで各部とも途中で継ぎ目のないものを使用する。
- (イ) 反射材の付け位置は裾に1本付ける。

シ 裾アジャスター

裾部分には面ファスナーにて、サイズ調整可能なアジャスターを付ける。

ス 裾口

裾口には補強布を取り付ける。

セ サスペンダーループ

共生地でサスペンダー付けループを下衣前後4箇所に取り付ける。

ソ 表示

織マーク、サイズ表示、絵表示、は指定位置に取り付ける。

(5) 下衣 (内衣)

透湿防水層面、縫い目の裏面には全て止水テープを貼る。

ア 腰回り

(ア) インナーの前後身頃は別々に縫い合わせておく。

(イ) インナー腰部は、オープンファスナー着脱式とし、外衣ベルト見返しに縫い付ける。

イ 前立て

前立て裏部にインナーを面ファスナー止めとする。

ウ 膝

(ア) 透湿防水層共に脇線、内股線側からふくらみを付けた構造とする。

(イ) 後ろ膝裏位置は切り替え、コバステッチをかける。

エ 裾・脇あき

脇部ファスナー裏は、3箇所をドット釦止めとする。

オ 表示

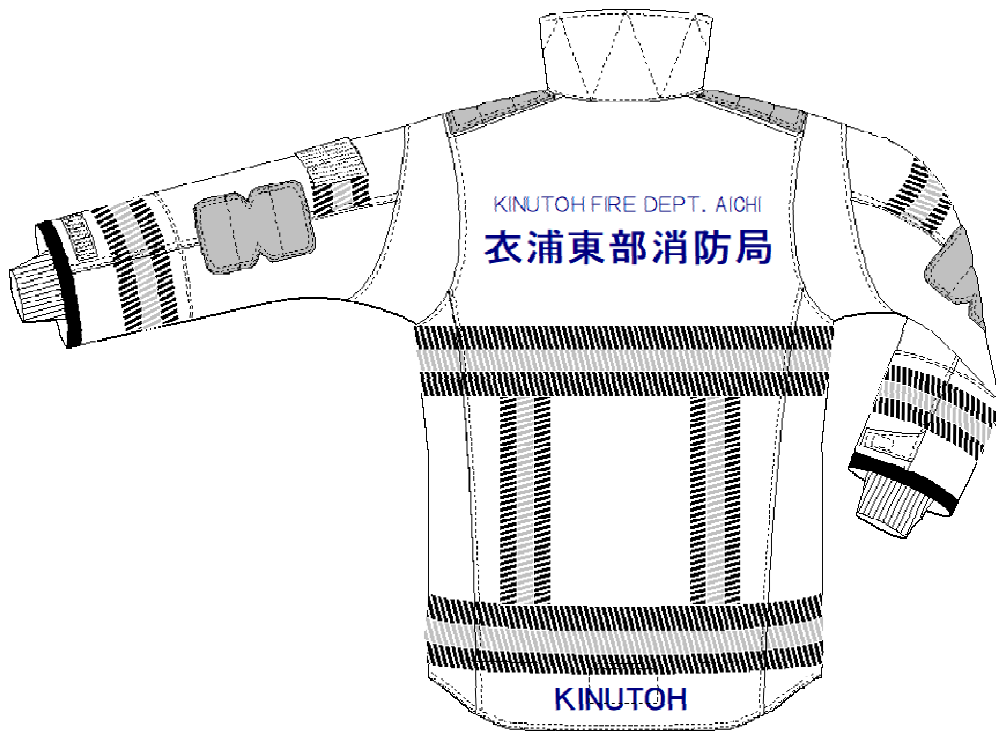
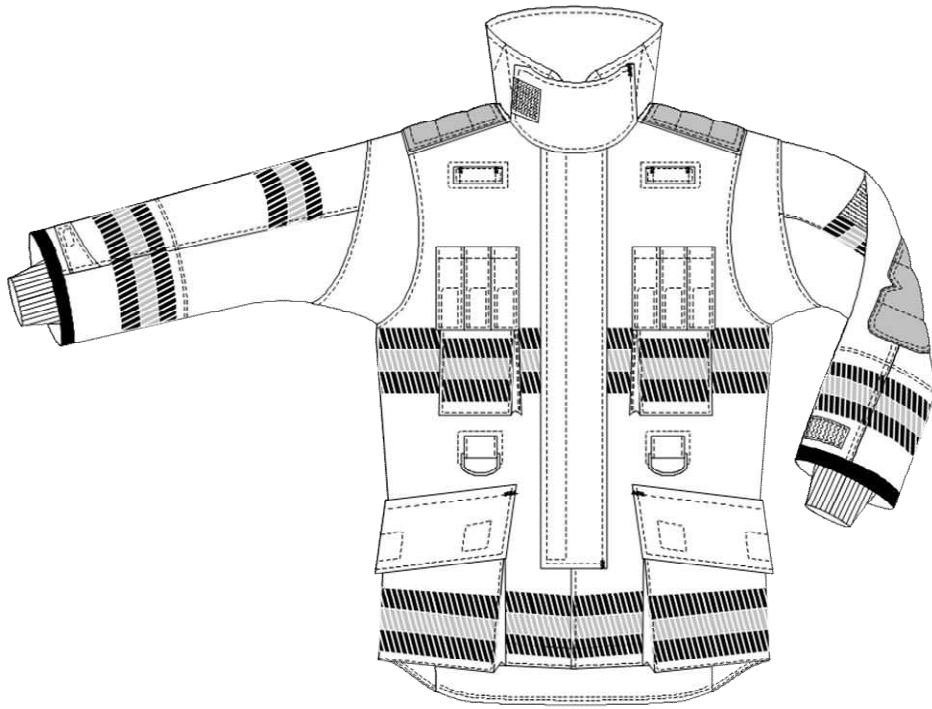
サイズ表示、絵表示、警告ラベル、氏名片布は指定位置に取りつける。

(6) 注意事項

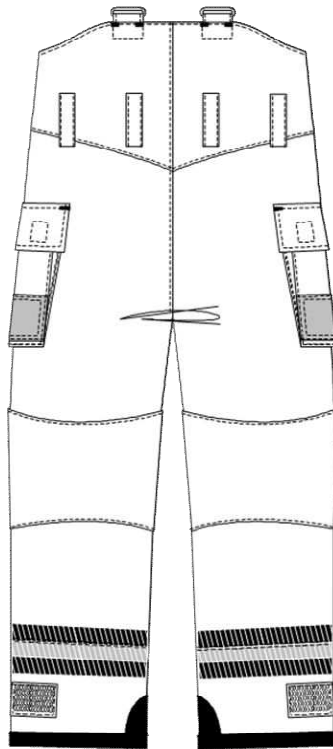
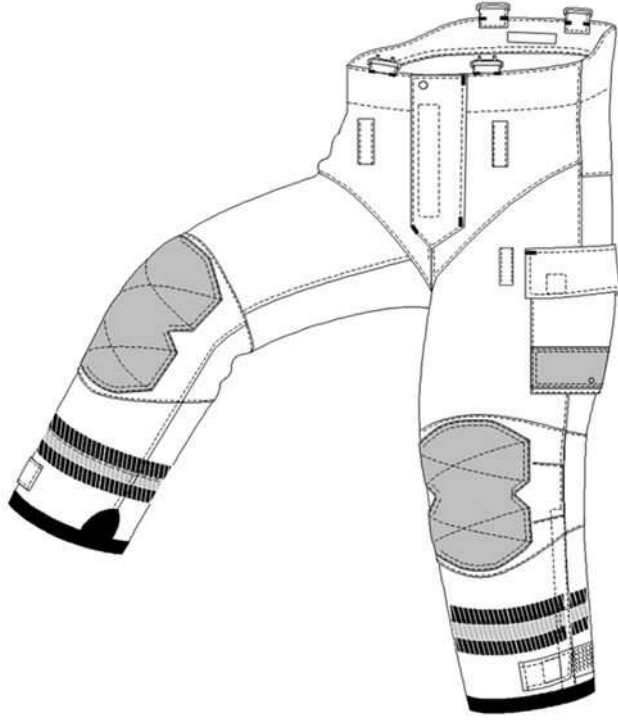
ア 本仕様書における規格要求値及び縫製仕様等については、全ての項目・仕様において満足するものとし、要求値の満たない部分や、構成・縫製仕様等の変更は認めない事とする。また、産業財産権に抵触する等の問題が生じた場合は、受注者側において、それらの問題を解決するものとする、

イ 物流の悪化等により納入期日までの納品が見込まれないことが判明した場合は、当消防局と協議し最善を尽くすこと。

7 概要図
(上衣)



(下衣)



防 火 帽 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は衣浦東部広域連合消防局が購入する消防活動用防火帽について必要な事項を定め、総務省消防庁発行の消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン（2017年3月改訂版）に準拠し、労働安全衛生法（昭和47年6月8日法律第57号。以下「労安法」とする。）に基づく保護帽の規格と日本工業規格に定められている産業用ヘルメット（JIS T 8131）に適合するものとする。製造・組立については日本工業規格表示認定工場（JIS認定工場）で行うものとする。

2 材料等

材料等は表1の通りとする。

3 規格

超軽量で自己消火性を有し、耐炎・耐熱性、機械的強度性能、電気的特性等を満たしたもので、規格・試験方法等については、表2の通りとする。

4 構造

(1) 概要

この防火帽は超軽量であり、ライムイエローの帽体表面に指定の消防署用徽章【特殊樹脂製】を強固に貼り付け、左右に消防本部名を入れたものとする。帽体内側には頭部に伝わる衝撃の運動エネルギーを緩和する耐熱衝撃吸収ライナーを取り付け、さらにヘッドバンド等の装着体及び可動式の顔面保護板を装備する。帽体下部の外周部にしころを取り付けられ、さらに、左右のドットボタンを利用した、ヘッドライト取付用ベルトを付属するものとする。また、物体の飛来または落下による危険及び墜落による危険から装着者の頭部に伝わる衝撃エネルギーを緩和する構造及び性能を有し、頭部の動きによるぐらつきが少なく、装着中に不快感がないこととする。

(2) 形状等

ア 帽体

(ア) 本体

- a 概要図の通りとする。
- b 表面は滑らかで、堅牢であるものとする。
- c 帽体表面の塗装はライムイエロー焼き付け塗装、さらにクリア塗装仕上げとし、容易に剥離変色しないこととする。

(イ) 周章

帽体周囲に階級線（赤反射テープ）を形状に合わせ貼り付けること。

(ウ) 徽章等

帽体前面中央に、特殊樹脂製消防章を貼り付ける。

(エ) 消防局名表示

帽体左右には、黒反射文字を指定の寸法にて「衣浦東部消防局」と表示する。

(オ) 掛け金具

帽体後部中央に半月環状の掛け金具を取り付けること。

(カ) 識別章

帽体後部に楕円識別章用台座を取り付ける。

イ 着装体

(ア) ハンモック

かぶり深さを調整できる。補助ハンモック付きとする。

(イ) ヘッドバンド

ダイヤルラチェット方式により、頭回りに応じて、概ね53cm～63cmまでの範囲で、着装時にも容易に調節が可能で、フィット感も高い構造とする。

(ウ) しころ取付板

a しころ取付用として、帽体に取り付けてあること。

b しころ取付板には、押しホック（オス）を6個取り付けるものとする。

(エ) 頭頂パッド

頭部全体にクッション性、吸水性、耐久性及び抗菌性に優れた素材を内装体全体に着脱可能な方法で取り付けること。

ウ あご紐

(ア) あご紐は耐炎・耐熱性に優れ、片側を耐熱ワンタッチバックルで着脱できるものとし、反対側を二重リングで締め付け、容易に着脱ができ、ぐらつきのないように確実に締められるものとする。

(イ) 二重リングには、あご紐と同素材を用いた、つまみを取り付け、締め付けたあご紐を、スムーズに開放できる構造とする。

エ 着装体固定リベット及びヘッドライト取付用押しホック

(ア) 着装した状態で着装体固定リベットと着装者の頭部が直接接触しないものとする。

(イ) 左右前方の内装固定用リベットを利用し、ヘッドライト取付用押しホック（オス）を取付ける。

オ 顔面保護板（シールド）

(ア) 前面からの注水に対し顔面を保護できる構造とし、視界の妨げとなるゆがみ等がないこととする。

(イ) 顔面保護板を帽体内に収納できる構造とする。

(ウ) 帽体から円滑に引き出せ、引き出した状態でぐらつきを防止するロッ

ク機構をもうけること。

(エ) 下側端面はアクリル系エラストマー製の縁ゴムで保護すること。

(オ) 収納した状態で、中央部の下がりは10mm以下とし、両端は視野の障害とならないこと。

カ ヘッドライト取付ベルト

幅20mmの難燃ナイロンテープと同サイズのアジャスターを使用した、サイズ調製可能なヘッドライト取付ベルトを、2本1組として付属する。

5 その他

- (1) 詳細については、見本の通りとする。なお、不明な点がある場合は、担当者と打ち合わせをすること。
- (2) 受注者は、試作品を作成し当消防局の指示を仰ぐこと。
- (3) 産業財産権（特許及び実用新案等）に抵触する問題等が生じた場合は、受注者側において、これらの問題に対し、責任を持って解決することとする。
- (4) 物流の悪化等により納入期日までの納品が見込まれないことが判明した場合は、当消防局と協議し最善を尽くすこと。

6 防火帽の材料等一覧（表1）

名 称		内 容
帽 体		ガラス繊維とPBO繊維を基材としたポリエステル樹脂による超軽量強化プラスチック製（ハイブリット構造）
耐熱衝撃吸収ライナー		耐熱性発泡スチロールで、衝撃吸収性能を有するもの
着 装 体	ハンモック	ポリエチレン成形品、白濁色
	補助ハンモック	
	しころ取付板	ポリエチレンシート材
	ヘッドバンド	前頭部：ポリエチレン成形品 後頭部（ラチェット部）：ナイロンほか
	補助ハンモック調整ひも	ポリエステルまたはナイロン製、白色、350mm以上
装着体固定リベット		防食性を有する金属性
あご紐		耐炎性アラミド繊維を使用、幅19mm厚さ1.5mm
ワンタッチバックル		難燃ポリアセタール製、黒色
あご紐二重リング		防食性を有する金属性
顔面保護板		ポリカーボネート板（両面をハードコートしたもの）、無色透明 縦（有効長） 138mm以上 横（周長） 240mm以上 厚さ 1.5mm以上
重 量		760g以下（防火帽のみ）

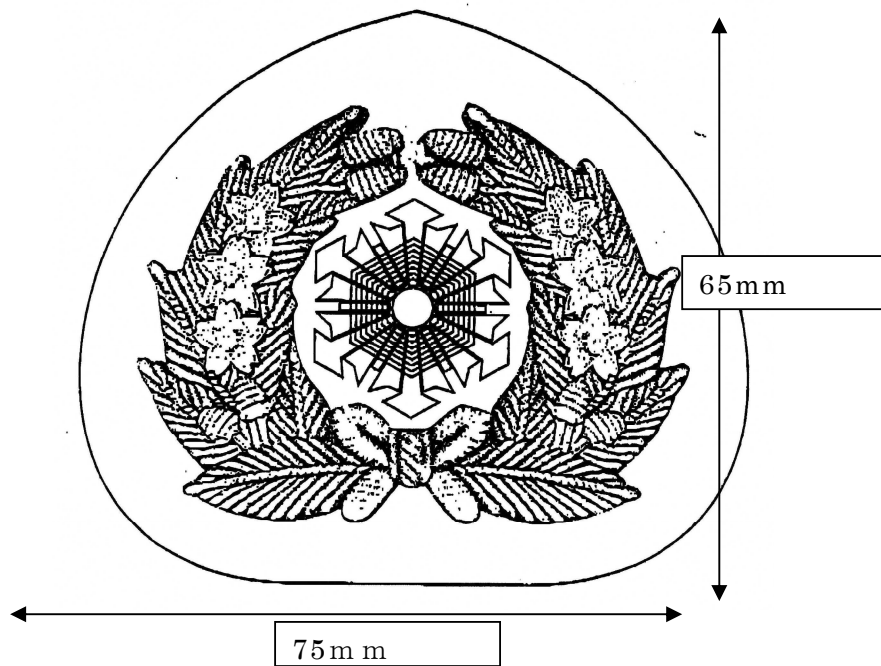
7 防火帽の規格等一覧（表2）

項目	規格等	試験方法
【耐炎性】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 帽体素材・シールド[®]の残炎及び残光時間 < 2 秒 ・ 帽体塗装部分の残炎及び残光時間 < 5 秒 ・ あご紐の残炎及び残じん時間 < 2 秒 ・ 分離（帽体・シールド[®]）、溶融、滴下不可 	ISO11999-5 タイプ 1 JIS T 8131, 6.8
【耐熱性】	（熱流束 40kw/m ² ・暴露時間 180 秒） （熱風循環炉 180℃×5 分） <ul style="list-style-type: none"> ・ 分離、溶融、滴下、発火不可 ・ 可動部品が機能すること （あご紐開閉装置、シールド[®]等） ・ 著しい変形、穴あき、亀裂がないこと 	ISO11999-5 タイプ 1 JIS T 8023 : 2006
【衝撃吸収性】	（半球形ストライカ半径 50 mm、衝撃エネルギー 123J にて前処理後 1 分以内にストライカを 5 箇所へ落下） <ul style="list-style-type: none"> ・ 頭部衝撃荷重 ≤ 15kN 	ISO11999-5 タイプ 1 EN13087-2:2012 5, 2 JIS T 8131 : 2015 6
【耐貫通性】	ストライカと検知部（人頭模型）に接触がないこと	ISO16073:2011, 7.6 JIS T 8131 : 2015 6
【耐側圧性】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初期圧力 30N 時の側面変形寸法に対し、630N における最大変形 ≤ 40 mm ・ 2 度目の 30N における残留変形 ≤ 15 mm 	ISO1999-5 タイプ 1 JIS T 8131 : 2015 6
【保持装置強さ】	（初期荷重 30N、中間荷重 250N） <ul style="list-style-type: none"> ・ 250N の負荷において全体最大の伸び ≤ 20 mm、あご紐の最小幅 ≤ 15 mm 	ISO1999-5 タイプ 1 ISO13087-5:2012, 5
【質量・運動性能】	1,500 g 以下（しころ、徽章等を含む）	ISO1999-5 タイプ 1
【電気的特性】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漏電電流 ≤ 1.2mA ・ 帽体に破損なし 	ISO1999-5 タイプ 1 EN13087-8:2000, 5.2

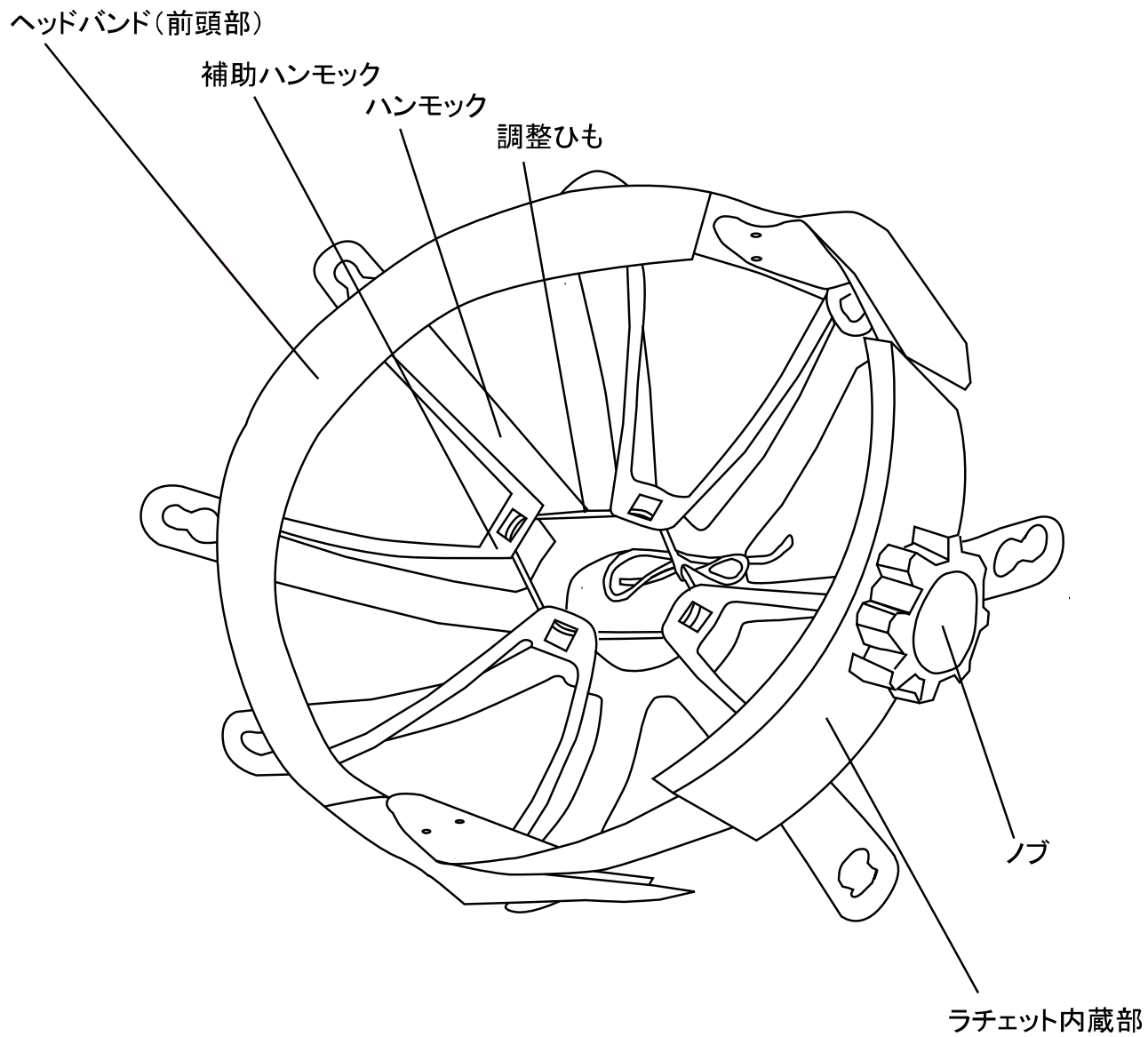
8 防火帽の仕様等

部品名		仕様等
帽 体	消防局名	着帽して左右適宜の位置に「衣浦東部消防局」（黒反射）と文字を入れる
	周章（階級線）	赤スコッチ反射テープ
	前章	特殊樹脂製 消防署章（高さ65mm、幅75mm）見本参照
	掛け金具	黄銅製（ニッケルメッキ）または同等の強度及び防食性を有する金属製
ベ ル ト	ヘッドライ ト 取付用 ベルト	ナイロンテープ（20mm幅） YKK LA-20S（20mm幅用） ドットボタン モリト SS7050 ステンレス製（ゲンコ及びバネ）

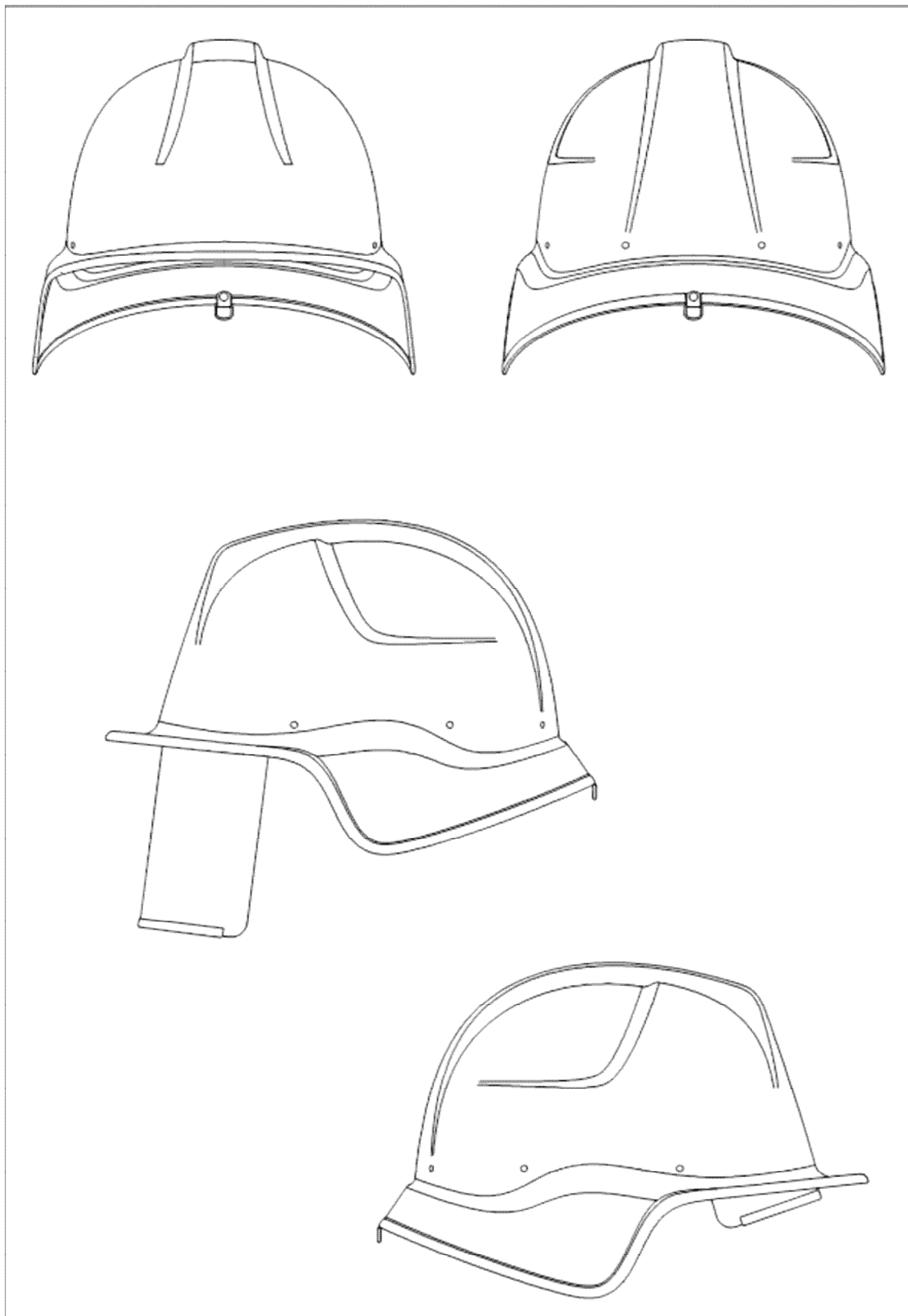
9 前章図



10 着身体図



1 1 帽体图



防 火 帽 用 し こ ろ 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局が購入する消防活動用防火帽しころについて必要な事項を定める。

2 使用材料

表素材は防火衣に準じ、裏素材はウール 95%以上の紺色厚手のメルトンを使用し、中間には透湿防水布を使用し、表のとおりとする。

3 縫製

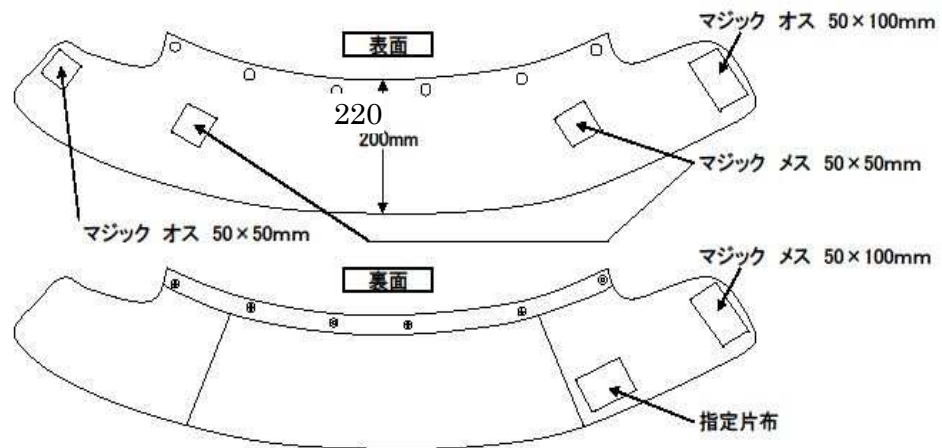
- (1) 各部の縫い合わせは、上下糸のつれ、たるみのないこと。
- (2) しころの丈は中央部分で220mmとする。
- (3) 縫製に際し、縫い飛び、縫いはずれがないこと。
- (4) 縫い始め、縫い終わりは、縫い止め及び返し縫いを十分に行う。
- (5) 各部の仕様は、仕様図に基づき、誠実に縫製すること。
- (6) 前合わせ、折り返しは難燃の面ファスナーを使用する。
- (7) 形態等については、図のとおりとする。

4 使用材料表

部 品 名	規 格 等	
	種 類	防炎マイクロリップストップ パラ系芳香族ポリアミドの牽切糸を芯にポリベンゾイミダゾール及び芳香族ポリアミドをカバリングした二重構造糸からなる織物。
	組 織	平織 (マイクロリップストップ)
	構成率	ポリベンゾイミダゾール 40%以上 (PBI 繊維) 芳香族ポリアミド 60%以下
	番 手	(経) 2 / 3 2
		(緯) 2 / 3 2
	密 度	(経) 4 5 本 / インチ間以上
		(緯) 4 4 本 / インチ間以上
	引 っ 張 り 強 度	(経) 2 0 0 0 N 以上
		(緯) 2 0 0 0 N 以上
引裂強力	(経) 2 8 0 N 以上	

		(緯) 260N 以上
染色堅牢度	汗	3級以上
	耐光	3級以上
燃焼性	炭化長	(経) 2cm以下
		(緯) 2cm以下
	残炎	(経) 0秒
		(緯) 0秒
重量	250g/m ² 標準	
ピリング	4級以上 10時間	
色相	指定色 (ベージュ)	
加工	耐久撥水加工+帯電防止加工	
裏素材	ウール95%以上の紺色厚手のメルトン	
ライナー	難燃透湿防水布	
押ホック (オス)	黄銅製又は同等以上の強度、防食性を有する金属でニッケルメッキ仕上げ しころ取付用 (6個)	

5 しころ図



6 その他

物流の悪化等により納入期日までの納品が見込まれないことが判明した場合は、当消防局と協議し最善を尽くすこと。

安 全 帯 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局が購入する安全帯について定め、平成31年厚生労働省告示第11号（平成31年1月25日）「墜落制止用器具の規格」（以下、告示という）に準じるものとする。また、この安全帯は、全般にわたって十分な検査がなされ、この仕様を満たすものとする。

2 表示

下記事項の安全帯の胴ベルトおよびショックアブソーバの適当な個所に、容易に消えない方法で表示します。

(1) 胴ベルト

- ア 製品名 墜落制止用器具
- イ 製造年月
- ウ 製造番号
- エ 製造者名またはその略称

(2) ショックアブソーバ

- ア 種類 胴ベルト型
- イ ショックアブソーバの種別 第一種
- ウ 使用可能質量 130 kg
- エ 最大自由落下距離 1.8 m
- オ 落下距離 3.7 m
- カ 製造者名またはその略称

3 仕様

(1) 形状及び寸法

形状及び寸法は概要図のとおりとする。

(2) 使用材料

- ア 各部の材料は「告示」の規格によるほか、下表のとおりとする。
- イ 金属部分は、耐食性のもの又は錆止め加工を施したものを使用するものとする。

部品	材 料
胴ベルト	合成繊維を用いた細幅織のベルトを使用する。
スライドバックル	J I S H 4 0 0 0 (アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条) A 2 0 1 4、またはこれと同等以上の機械的性質を有したものを使用する。
ベルト通し	J I S G 4 0 5 1 (機械構造用炭素鋼鋼材) S 5 5 C、またはこれと同等以上の機械的性質を有したものを使用する。
D環等	J I S G 3 1 0 1 (一般構造用圧延鋼材) S S 4 0 0、またはこれと同等以上の機械的性質を有したものを使用する。
連結金具	J I S G 3 1 0 1 (一般構造用圧延鋼材) S S 4 0 0、またはこれと同等以上の機械的性質を有したものを使用する。
カラビナ (鉄製)	J I S G 3 1 0 1 (一般構造用圧延鋼材) S S 4 0 0 またはこれと同等以上の機械的性質を有したものを使用する。
ロープ	合成繊維製ロープを使用する。
ショックアブソーバ	合成繊維製ロープを使用する。
すべての材料は、傷・割れ・錆・その他の欠点が無く、金属部の表面は平滑に仕上げ、耐食性の処理を施す。	

(3) 構造

ア 構造一般

安全帯は胴ベルト、カラビナ付ランヤードを主体に構成され、墜落による危険を防止できる構造とする。

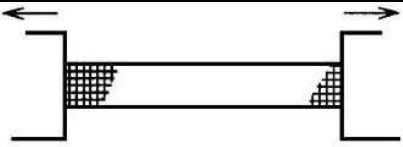
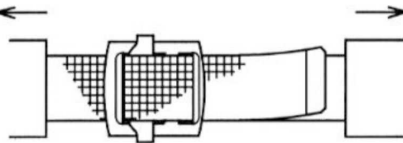
イ 各部の構造

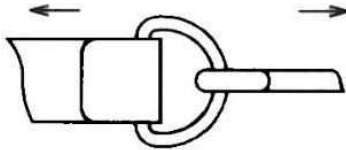
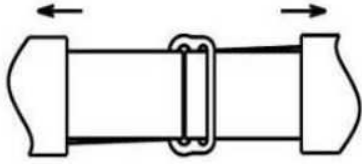
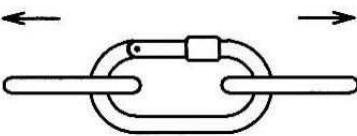

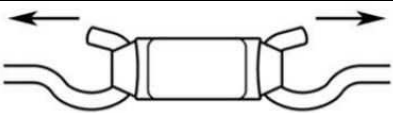
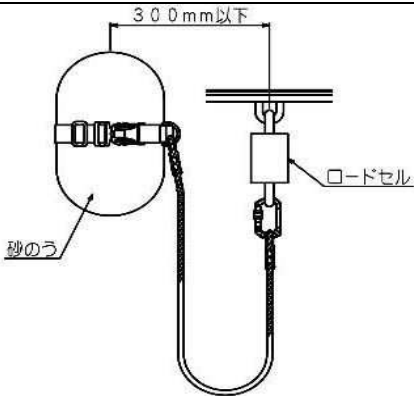
部品	構造
胴ベルト	細幅織ベルトの一端にバックルを取付け、他端はほつれ止め加工を施す。
スライドバックル	誤挿入防止タイプのスライド式とする。

ベルト通し	継ぎ目のないプレス打抜製とする。
D環等	継ぎ目のない一体鍛造製で、ベルトとの接触部分には磨耗防止の措置を講じる。
連結金具	継ぎ目のないものとする。 表面にはナイロンコーティングを施したものとする。
カラビナ	かぎ部は2つ以上の連続した捜査によらなければ外れない構造とする。 ロープの横ずれを防止するためロープずれ防止ゴム環を取付ける。
ストラップ	幅18mmの細幅ベルトとし、ストラップの一端にはD環等を、他端にはカラビナを連結し、その取付部には摩擦防止の措置を講じる。
ショックアブソーバ	墜落制止時に衝撃を緩和する機能を有し、一端に胴ベルトと連結するための連結金具を、他端にはロープを連結するためのD環等を取付けた構造とする。

(4) 性能

安全帯の性能は次のとおりとする。

試験項目	試験方法	規格値
性能一般	安全帯の各部分は次の規格値に適合するものとする。 なお、繊維製品の引張速さは規定強度の50%までは毎分300mm以内とし、それ以上は毎分150mm以内とする。また、金属製品の引張速さは毎分25mm以内とする。	
胴ベルトの強さ		15.0 kN 以下で破断しないこと。
バックル連結部の強さ		8.0 kN 以下で破断し、またはその機能を失う程度に変形しないこと。

D環等の強さ		11.5 kN以下で破断しないこと。
D環等取付部の強さ		
カラビナの強さ		11.5 kN以下で破断し、または外れ止め装置の機能を失わないこと。
ロープの強さ		15.0 kN以下で破断しないこと。
ショックアブソーバの強さ		
組合せ品の耐衝撃性及び関連性能	 <p>落下体：砂のう 130kg 自由落下距離：1.6m</p>	衝撃荷重：4.0kN以下であること。 (2.2kN以上のアベレージとする) ショックアブソーバの伸び：1.2m以下であること。

4 サイズ

		ショックアブソーバ 130kg以下対応 (L)
ベルト長さ	1200mm	1200L
ベルト長さ	1400mm	1400L

5 検査

次の各号に掲げる製品検査を抽出によって行う。または、当消防局の承認によりメーカーの検査・試験成績書をもって製品検査にかえることができるものとする。

- (1) 外観検査
- (2) 寸法検査
- (3) 構造検査
- (4) 性能検査

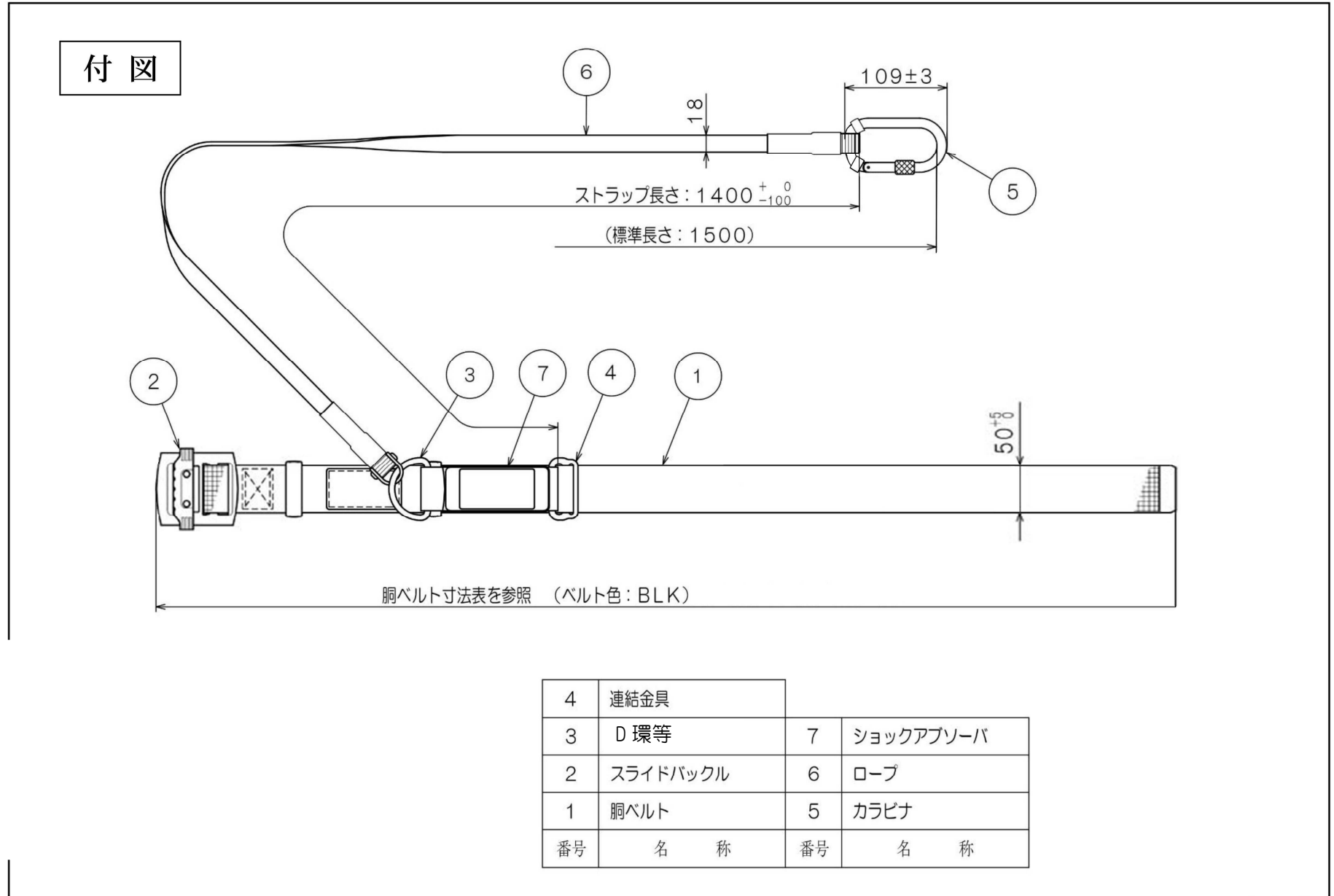
6 保証

検査方式が抽出検査であるため、検収後であっても材料・構造などの欠陥による不良品は誠意をもって手直しまたは交換するものとする。これらの費用は受注者の負担とする。

7 補則

- (1) この仕様書に疑義を生じた場合、または変更が必要な場合は当消防局の指示を受けること。
- (2) 納入に際しては1組毎に紙箱に納め表面の見やすい箇所に安全帯の種類を表示すること。
- (3) その他細部については当消防局の指示による。
- (4) 物流の悪化等により納入期日までの納品が見込まれないことが判明した場合は、当消防局と協議し最善を尽くすこと。

(概要図)



防 火 長 靴 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局が購入する防火長靴（以下、長靴という）について必要な事項を定め、JIS T8101(安全靴)及び JIS T8103(静電気帯電防止靴)の規格を基準として製作された安全靴であり、消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン（2017年3月改訂版）に準ずるものとする。また、消防活動に適した機能と強度を付加した性能を有するとともに、傷、斑点、汚れ及びその他著しく外観や機能を損なうような欠点のないものとする。

2 仕様

この長靴は裏付で前部編み上げにより太さを調節し、着脱を容易にするため長靴の横に斜めに取り付けたファスナーと後部にキックスタンドを設けた構造で、爪先部に樹脂製先芯、靴底周辺部に突刺防止用のフェルトを巻き込み、踏まず部に補強のゴムと布を貼り付け、靴底に踏抜防止用ステンレス板を入れ、本底は重耐油底とし、静電気帯電防止構造とする。

(1) 使用材料

部 品 名	使 用 材 料
胴部・胛ゴム	配合ゴム(天然ゴム)
表底	配合ゴム(NBR) 重耐油底
裏布	30/1200 ブライトメリヤス トーヨーグレー
先芯	JIS T8101 に基づく材料
先芯補強布	スフ 79 黒帆布
踏抜防止板	ステンレス板 JIS T8101 に基づく材料
内巻テープ(ケプラ)	フジロン 9000K ケプラ
不踏補強上 下	配合ゴム ゲージ 0.9 mm スフモス 116 本 白ゴム糊片引貼り 合わせ
靴紐	黒色ナイロン製 両端末は熱焼付処理(セルチップ付)を施

	したもの
ファスナー	合成樹脂製コイルファスナー ロック機能：オートマチック式
ファスナー引手紐	樹脂加工丸紐 ワックス処理し末端は金属(ステンレス)カシメを施したもの
はとめ	アルミニウム製 #18 黒色 座付
反射テープ	黄色 幅 10 mm
キックスタンド	配合ゴム(天然ゴム)
中敷き	踵部衝撃吸収型 静電加工

(2) 性能

部 品 名	規 格
胴ゴム 脚ゴム	1 引張試験 引張強さ 13Mpa 以上 伸び 420%以上 2 老化試験 引張強さの変化率 -20～+20%以上
表底	1 引張試験 引張強さ 9MPa 以上 伸び 350%以上 2 老化試験 引張強さの変化率 -20～+20%以上
裏布	1 破裂試験 破裂強さ 400KPa 以上
先芯	表面処理されており、腐食こんがないこと
踏抜防止板	JIS T8101(安全靴)適合品 1100N 以上

突刺防止 布	1 突刺抵抗 突刺し抵抗 147N 以上
静電気帯 電防止性 能	電気抵抗 R $23.0 \pm 2^\circ\text{C}$ $1.0 \times 10^5 \leq R \leq 1.0 \times 10^8 \Omega$ $^{+2}_0 0^\circ\text{C}$ $1.0 \times 10^5 \leq R \leq 1.0 \times 10^9 \Omega$ (0.1~ 100 10 ⁶) (JIS T8103 抜き 取り検査)
完成品	1 圧迫試験 } 中底と先芯のすきま 衝撃試験 } JIS T8101 による 2 浸水試験 気泡が連続して出ないこと

※試験の方法は JIS T8101(安全靴)による

(3) 寸法

ア 完成品の後丈寸法

(単位：mm)

サイズ	22.0	22.5	23.0	23.5	24.0	24.5	
後丈寸法	320	320	320	320	320	330	
サイズ	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	27.5	28.0
後丈寸法	330	330	340	340	340	340	340

(許容差 ±5mm)

イ 表底の寸法

(単位：mm)

部分	寸法	備考
踏付け主要部	厚み 3.0 以上	JIS T8101(安全靴)による

※測定部位は、踏付け主要部の断面の最も薄い部分とする(JIS T8101)

(4) 構造及び外観

- ア 各部の名称は概要図1による。
- イ 本底はプレス加工したもので概要図2による。
- ウ 裏付で、爪先を保護する先芯を入れ、靴底周辺部に突刺防止用のフェルトを巻き込み、踏まず部に補強のゴムと布を貼付け靴底に踏抜き防止板を入れたものとする。
- エ 突刺防止用のフェルトは、踏抜き防止板に最下部がかかるように取り付ける。
- オ 爪先の脰部分の上部に補強用の先ゴムを貼り付ける。
- カ 先芯の内側から後端部内側にかけては、布及び緩衝材のあるゴム等で内貼りする。
- キ 脰ゴム前側に切り込み(水除け付き)を入れ、長靴横部の斜めファスナーにより迅速な着脱ができる構造とし、ファスナー全開時の切り込み幅をワイド(最大15cm、許容差1cm)型とする。
- ク 脰ゴム前側に切り込み(水除け付き)を入れ、靴ひもにより、脰部分、すね部分及び足首部分を使用者に合わせ締めつけられる構造とする。
- ケ 靴底にサイズ及びウィズ、JISマーク、JQAマーク、製造業者名(略号も可)を表示し、左足内側(化粧テープ下)に静電表示を行う。また、靴内部に静電靴試験票を挿入する。
- コ 色は全体を黒色とし、先ゴム、筒口テープ及び本底と脰部分の接合部分、左足背のJIS表示(日本工業規格番号他)を黄色とする。
- サ 背部に黄色の反射テープを取り付ける。
- シ 中敷きは踵部衝撃吸収型(静電加工)を使用したもので概要図3による。

5 包装及び表示

- (1) 各足に適切なツトを挿入する
- (2) 1足毎に適切な紙袋に収納する。
- (3) 品名、サイズ、ウィズ、JISマーク、JQAマーク、日本工業規格番号(JIS T8103)、作業区分(S)、付加的区分(P)、名称(静電気帯電防止靴)、製造年月、種類(ED)、防護性能(P)、環境区分(C3)、甲被区分(非耐油性ゴム)、認証番号(JQ0113001)、

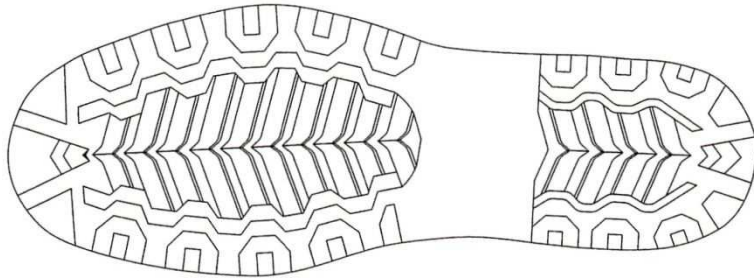
製造業者名を表示する。

6 概要図

(概要図 1)



(概要図 2) 靴底(TM-2A) 登録意匠番号 1399874



(概要図 3) 中敷き(静電加工)



7 その他

物流の悪化等により納入期日までの納品が見込まれないことが判明した場合は、当消防局と協議し最善を尽くすこと。

ヘッドライト仕様書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局が購入するヘッドライトについて必要な事項を定める。

2 型式

ペリカンLEDヘッドライト2755 同等品

3 仕様

このヘッドライトは当消防局が使用する防火帽及び保安帽にバンド等で安定して装着ができること。また、防火帽については、専用ヘッドライト取付用ベルトでも装着できること。

他の規格等は次のとおりとする。

- (1) 照射はLED式とする。
- (2) 本体は黒色とする。
- (3) 電源は電池式とする。
- (4) 光束は、最大で118ルーメン相当以上を有すること。
- (5) 最大照射距離は、最大で55メートル相当以上を有すること。
- (6) 防水性能は、防水保護構造IPX4相当以上を有すること。
- (7) 防爆性能は、本質安全防爆構造Exia相当以上を有すること。
- (8) 照射レベルを2段階で切り替えができること。

4 その他

- (1) この仕様書に疑義を生じた場合、または変更が必要な場合は当消防局の指示をうけること。
- (2) 物流の悪化等により納入期日までの納品が見込まれないことが判明した場合は、当消防局と協議し最善を尽くすこと。

制 帽 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員制帽について定める。

1 総則

- (1) 当制帽の製作に要する費用は、当初の契約額のとおりとし、追加支出は一切認めない。デザイン料その他について、問題が生じた場合には受注者の責任において解決するものとする。
- (2) 使用素材は、すべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸むら、織りキズ緩ムラなどのめだたないものを、又、織り上がりは均正で織キズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製について、各部の縫い合わせ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他欠陥がないよう充分配慮して行わなければならない。
- (4) 製品の納入に際しては、1個ごとにビニール袋に入れること。
- (5) この仕様書に質疑が生じた時は、発注者の指示を受けなければならない。

2 形式

(1) 130番色バラセア天張制帽

(2) 使用材料

ア 底：つや消し

イ 顎紐：黒色ボックス顎紐4分

ウ 徽章：高さ6.5cm、横7.7cmの消防署モール徽章

エ 斜子縁 各階級について下記のとおりとする。

(ア) 消防士・消防副士長・消防士長：黒色38mm

(イ) 消防司令補以上の階級：15mm2本巻

オ 蛇腹 各階級について下記のとおりとする。

(ア) 消防司令補：3mm黒蛇腹

(イ) 消防司令：3mm黒蛇腹、3mm金蛇腹

(ウ) 消防司令長：3mm金蛇腹、3mm黒蛇腹、3mm金蛇腹

(エ) 消防監：3mm金蛇腹、3mm黒蛇腹、6mm金蛇腹

(オ) 消防正監：3mm金蛇腹、3mm黒蛇腹、6mm金蛇腹

3 表生地材料及び付属品

(1) 品名：トーア紡 バラセア

(2) 品番：6030

(3) 色相：C／＃ 130

(4) 混紡率：毛50%、ポリエステル50%

(5) 使用糸番手：経2／56 × 緯2／56

(6) 仕上げ密度：経340本／10cm × 緯320本／10cm

(7) 染色堅牢度：堅牢染

(8) 重量：260g／㎡

(9) 強力：経95 × 緯90 (kg)

冬 服 仕 様 書
(上衣・下衣)

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局にて購入する消防吏員冬服について定める。

1 総則

- (1) 当制帽の製作に要する費用は、当初の契約額のとおりとし、追加支出は一切認めない。デザイン料その他について、問題が生じた場合には受注者の責任において解決するものとする。
- (2) 使用素材は、すべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸むら、織りキズ緩ムラなどのめだたないものを、又、織り上がりは均正で織キズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製について、各部の縫い合わせ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他欠陥がないよう充分配慮して行わなければならない。
- (4) 製品の納入に際しては、1個ごとにビニール袋に入れること。
- (5) この仕様書に質疑が生じた時は、発注者の指示を受けなければならない。

2 裁断及び縫製等

- (1) 裁断及び縫製仕上げにあたり洗濯等により著しく収縮変形のない方法を講ずる。
- (2) 針数は地縫い、飾り縫い共、1cm間5針以上とする。
- (3) 釦穴はハトメ機械門穴とする。
- (4) 縫い糸は、表縫い糸（絹又はテトロン糸50番）穴カガリ糸（絹又はテトロン糸）ボタン付糸（8番）地縫（綿50番）
- (5) 裁断各部分共、逆毛裁、襟以外の個所の斜裁及びハギは認めない。
- (6) 仕上りは糸くずを取り丁寧にプレスすること。
- (7) ミシンの調子は上糸、下糸共『ツレタルミ』のないこと。

3 受注者は、本仕様に明記されていない事項についても当然必要と認められる場合は紳士既製服の縫製によること。

4 材料

(1) 表地

ア 規格：ニッケ（LS880）C／＃ E サージ

イ 品質：毛99.5%、制電性繊維0.5%

経2／60 × 2／60

- (2) 裏地：東レ #303 (抗菌・防臭・制電) C / #濃紺
- (3) 袋地：4号スレキ綿100%
- (4) フロント芯：特殊接着芯 ハスケル7661B 増芯毛芯
- (5) 襟菰：ハスケル768
- (6) 袖裏：AP16500
- (7) 腰裏：T230 カラー紺 マーベルト ラッセル入
- (8) ズボン袋地：T230 カラー紺
- (9) 膝当地：人絹布
- (10) 付属釦：前釦消防章金属製釦 径20mm
内釦樹脂四ツ穴 タライ釦 径14mm
- (11) 前立：YKK製ファスナー
- (12) 肩綿：綿又は弾力性のある合繊

5 上衣仕様

- (1) 型式 3ツ掛6ツ釦、ダブル型、背抜き・裁腹付仕立、衿ステッチ入り
- (2) 飾りミシン 5mmミシン飾り
- (3) 衿刺し 下衿は腰刺し7本以上、上衿は山刺し12本とし、衿腰は30mm、衿の返りは40mmとする。
- (4) 衿 衿付けは縫い倒しミシン割り縫いとする。
- (5) 衿の剣の長さ AB間35mm、AC間55mm
- (6) バッチ穴 左衿に菊穴をあける。
- (7) ポケット

ア 胸ポケット

- (ア) 左胸部に1個を付ける。
- (イ) 左胸部内側身返しよりに『手帳吊ループ』をつける。
- (ウ) 口布の巾25mm、口巾115mm、深さ140mm。
- (エ) ポケット位置、裏に力布の巾を広く当て地縫する。

イ 腰ポケット

- (ア) 両玉縁、雨蓋付とする。
- (イ) 左右腰部にそれぞれ1個を付ける。
- (ウ) 雨蓋の巾55mm、ポケット口巾150mm、深さ200mmとする。

(エ) ポケット両端に機械閉止めとする。

ウ 内ポケット

(ア) 左右内側胸部にそれぞれ1個を付ける。

(イ) 両玉縁、三角雨蓋付14mmハトメ穴とする。

(ウ) 口巾140mm、深さ180mm。

(8) 裏 背抜裏仕立とする。

(9) ダーツ 胸1本ウエスト線まで、脇は裾まで、裏も同様、表ダーツは割り縫い、裏ダーツは片倒しとする。

(10) 肩縫い 表は割り縫い、裏は片倒しとし、肩綿を入れる。

(11) 袖付け 袖裏はまつり縫い又はミシン縫いとする。

(12) 袖 割り縫い、上袖は130mmの袖芯を入れる。袖蛇腹は袖口より1110mmのところに付ける。各階級に必要な金銀及び銀線は蛇腹の袖口側に間隔なしで付ける。

(13) 裾 フラシ奥縫いミシン縫い可、表地折込は40mm以上とする。

(14) 階級章通し 右側胸部に二重織テープ27mm×17mmの両端を折り曲げた物をミシン掛けとし、二行に付ける。

(15) ベント センターベントとする。

(16) 釦ホール ハトメ機械穴とする。

(17) 衿吊り 衿腰中央に付ける。

(18) 品質表示 片布の下に付ける。

(19) エンブレム台 右袖8cm下に指定の面ファスナー台を縫い付ける。

6 下衣仕様

(1) 型式 長ズボン裾シングル型 オビ付(巾35mm)右後方ポケット。ウエスト調整金具アジャスター付き。

(2) 前タック 左右各1本を外向に付ける深さ10mm。

(3) 腰裏 ラッセル入りスベリ止めマーベルトを付ける。

(4) ループ 上端より10mm下に、巾8mm長さ45mmのループ8本を付ける。

(5) 脇縫い 割り縫いとする。

(6) 脇ポケット

ア 脇縫い前身上部で、巾50mm上端より70mmの位置で150mmのポケット口巾として、機械門をポケット上部下部に行う。

イ ポケットの深さは下部門より120mm以上とする。ポケット巾は下部門の位置で150mmとする、上部門の位置にて白布の巾80mm以上を袋地として縫い付ける。

ウ 袋の裾は縫い返しかざり6mmにて縫う。

(7) 内ポケット 右側内側に口巾80mm、丈150mm、下部巾70mmのポケットを付ける。

(8) 尻ポケット

ア 右後身上端より80mmの位置にポケットを付ける。

イ 袋地はポケット位置に張り必ず腰かざり上部にかかる様に縫い付ける。

ウ 口巾140mmで片玉縁にて雨蓋付とし、雨蓋にハトメ穴ボタンホールをかける。

(9) タック 尻ポケット巾の中に2条のタックをとる。

(10) 尻縫い 割り縫いとし二重縫いにすると共に、上部で20mm上の縫代とする。

(11) 前立天狗

ア 前立はファスナー開きとし、持出し付きとする。

イ 上部にカギホックを付ける。

ウ 天狗に芯地布を付ける。

(12) 棒シック 小又門より後身に70mm以上のシックを浮かし付ける。

(13) ひざ当 両端がほつれない様縫い付ける。

(14) 裾 折り返しは50mm以上とし、巾20mm、丈150mm以上の靴ズレをつける。

(15) 片布 右側脇ポケット上部中央に付ける。

(16) 品質表示 片布の下中央に付ける。

7 女性用

女性用の制服上下については、男性用のものと同じ素材を使用し、見本を示すので、それに基づいて作製することとする。

サイズ表

上 衣

(実寸) (単位：c m)

	着丈	肩巾	袖丈	胸囲 (上り)	中胴 (上り)
A 2	6 9	4 5	5 5	9 8	9 2
A 3	7 1	4 6	5 6	1 0 3	9 6
A 4	7 4	4 7	5 8	1 0 7	1 0 0
A 5	7 6	4 8	6 0	1 1 2	1 0 4
A 6	7 8	5 0	6 2	1 1 7	1 1 0
B 2	7 0	4 7	5 5	1 1 0	1 0 5
B 3	7 2	4 9	5 6	1 1 5	1 1 2
B 4	7 5	5 0	5 8	1 2 0	1 1 6
B 5	7 8	5 1	6 0	1 2 5	1 2 0
C 4	7 4	4 5	6 0	1 0 2	9 2
AB 4	7 3	4 7	5 7	1 1 2	1 0 7

※中胴 (上り) は第2 釦位置にて

下 衣

(単位：c m)

	腰廻	股下	ワタリ巾
A 1	7 0	フリーサイズ	3 3
A 2	7 3	〃	3 3
A 3	7 6	〃	3 4
A 4	7 9	〃	3 4
A 5	8 2	〃	3 5
A 6	8 5	〃	3 5
A 7	8 8	〃	3 6
B 2	9 1	〃	3 6
B 3	9 5	〃	3 7
B 4	1 0 0	〃	3 8
B 5	1 0 5	〃	3 9
B 6	1 1 0	〃	4 0

夏服仕様書 (半袖)

【型 式】

1 上衣型式

カッター衿型肩章付、前立て額付、半袖、左右胸ポケット雨ブタ付

2 材 料

区 分	仕 様	用 途
表 地	日清紡 K6180 T/C先染ポプリン C/#1 静電防止 再生ポリエステル 55% 綿 45% SSP加工(形態安定加工) 吸水・防汚加工	身頃 袖 背 ヨーク ポケット
衿 芯	テトロン プレス芯	
衿 地	ポリエステル 65% 綿 35%	
衿 吊	指定の物	
縫 糸	ポリエステル100% #50	
釦	ポリ釦 13mm × 10個	肩章、前立て
マジック	YKK マジックテープ 25mm巾	階級章台、
ワッペン用 マジック台	YKK マジックテープ B(見本のとおりに)	右袖

3 条 件

(1) 針 数

3cm間で地縫は11針以上、飾りは13針以上、オーバーロックは8針以上とする。

(2) 穴かがり

上衣はネムリ穴とする。上衣の前立はタテ、肩章、衿台はヨコとする。

(3) 釦 付

機械又は手付とする。手付は2本の糸を1個の穴に3～4回通し根巻は3回以上とする。

(4) 裁 縫

糸調子は上下とも、ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫糸はテトロン糸を使用すること。

4 縫 製

(1) 主 衿

テトロン芯を入れ、衿巾は中央で4.5cm(衿合巾3.5cm)衿先巾7.5cmとする。

(2) 前立て巾(額付)

上前部は巾3.5cmとし、下前部は巾2.5cmにて折返し、衿台より裾までステッチミシンを入れる。

(3) 衿 吊

衿吊は所定のものを衿付中央にはさみ縫付けとする。

(4) 胸ポケット

胸ポケットは左右2ヶ所で雨ブタ付とする。左右雨ブタには、テトロン芯を入れる。雨ブタは巾中央で高さ6.5cm(端部で高さ4.5cm)横巾14.0cm、胸ポケットは横巾13.0cm、深さ14.0cm、インダーツとする。雨ブタは釦止めとする。
(ループ不可)

(5) ペン差し

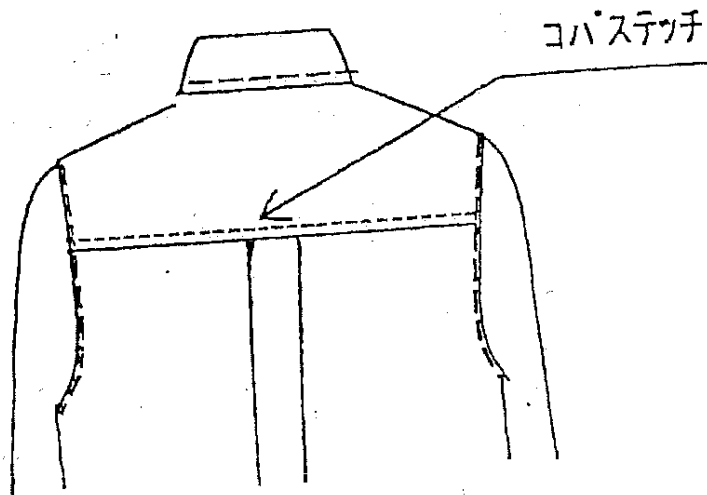
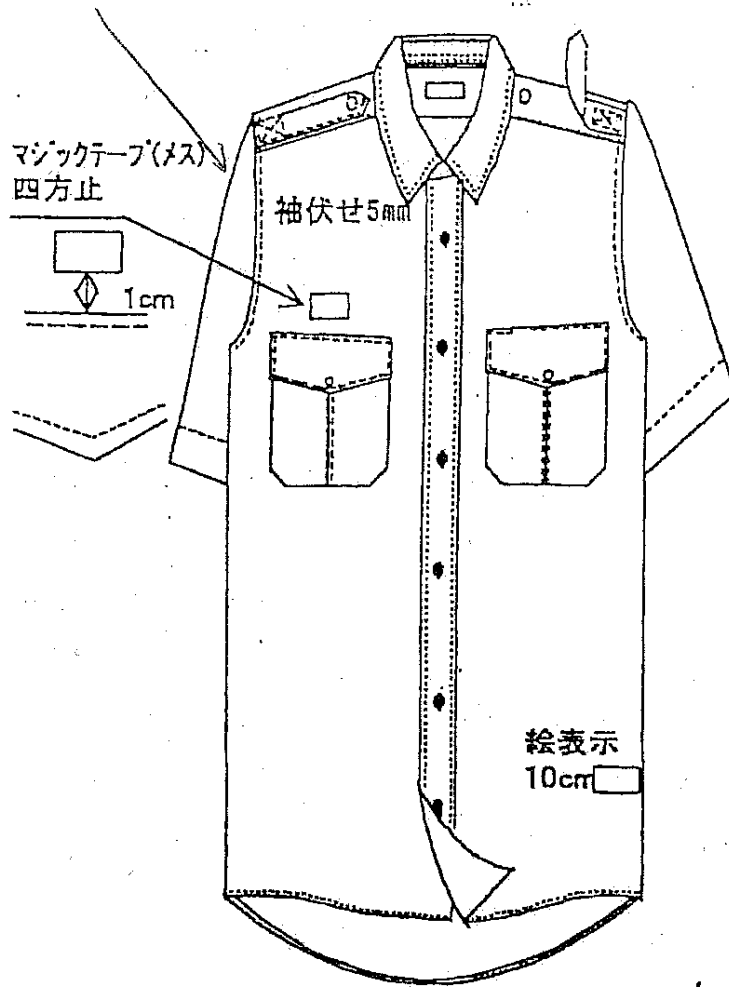
左胸ポケット雨ブタの中心部から3.5cm内側に入った所に巾2.5cmのペン差しを設ける。

(6) 前立て

前立ては額付きとし、釦を6個取り付ける。

- (7) 肩当て
巾は中央で12.0cm、背肩ヨークは二重仕立とし、はさみ縫いとし表一条飾りミシン縫いとする。
- (8) 肩縫
片倒しくみ縫いとする。
- (9) 形態安定加工
製品にスーパーソフトピーチフェイス(SSP加工)加工を施し、形態を保たせる。
- (10) ワッペン台
指定の位置に指定の形のワッペン台を縫い付ける。
- (11) 背タック
背ヨーク中心に巾3.5cmのボックスプリーツをする。
- (12) 脇縫
本縫し更にオーバーロックをかける(インターロックミシン可)
- (13) 袖縫
1枚袖とし袖の縫合は本縫し、更にオーバーロックをかけて片倒とする。
- (14) 袖付縫
本縫し更にオーバーロックをかける(インターロックミシン可)
- (15) 袖口
半袖とし、袖口にはガクを付ける。ガク付でガク巾3.0cmとする。
- (16) 片布
氏名を表示出来る所定の上前胸ポケット裏面中央に縫付ける。
- (17) サイズネーム
衿付中央の下縁に、はさみ縫付ける。
- (18) 階級章棚
下前身頃雨ブタ付根、中央上部1.5cm上に、タテ2.5cm ヨコ4.0cmのマジックテープを縫付ける。
- (19) 肩章
巾は5.0cmとし、端を袖付けの縫目に縫込クロスステッチを入れること。
肩章の先は衿付根部より2.0cm下がった位置とする。
- (20) 裾折返し
裾は三ツ巻縫いとする。

右袖ワイド台



背身 : 二枚ヨーク
ヨーク コバステッチ
センターボックス 3.5cm巾

夏服(下衣)仕様書

1 下衣型式(スラックス)の概要(図面参照)

- (1) 帯 帯巾3.5cm アジャスター(ウエスト調整金具)付
- (2) 前身頃 ツータック
- (3) ポケット 脇ポケット 左右に斜めポケット
ピスポケット 左右に片玉縁切りポケット
- (4) ループ 8本
- (5) 裏 ヒザ当なし

2 材料

区 分	仕 様	用 途
主材料	表地 トーア紡 T280 C/＃ M145 ストレッチロピカル 毛 20% ポリエステル 79.5% 制電性繊維 0.5%	前見頃、後身頃 前立て、天狗、帯 ポケット向当て ループ
	マーベルト/袋地 構成 ポリエステル 65% 綿 35% 品番 #7500 C/＃クリーム	帯、ポケット袋
副材料	ファスナー	前立て
	オビ芯	帯芯
	前環	前止め
	ポリ釦 15mm	天狗、ピスポケット

3 縫製

区 分	要 領
脇ポケット	口巾15.0cm、深さ下止り門より15.0cmを標準とする。但し、デザインによって口巾・深さは異なる場合がある。 口巾・向当て布の断ち目は二つ折り縫い又はオーバーロックかがりとする。 袋は地縫い返し、飾り縫い又は突合、二条縫いとする。 但し、特殊なものについてはインターロックかがりでもよい。
ピスポケット	口巾14.0cm、深さ18.0cmを標準とする。 片切縁の切りポケットとする。 両ブタは付けないで左側にハトメ穴をかがり釦で止める。
相引・内股	脇縫いは環縫いとする。内股は二重環縫いとする。 脇ポケット下門から上に5.0cm、下に10.0cm程度二重縫いとする。 但し、太糸の一条縫い又は二重環縫いは、二重縫いとみなす。
尻縫・小股	割縫いの場合は、二重縫いとする。 但し、太糸の一条縫い又は二重環縫いは、二重縫いとみなす。
ひざ当て	なしとする。
ウエスト	腰裏・マーベルト等による表地のあまり、ねじれの無いこと。 腰線を美しく仕上げる。マーベルトのまつりによるひびきの無いこと。 腰部にアジャスター(ウエスト調整金具)をつける。
区 分	要 領

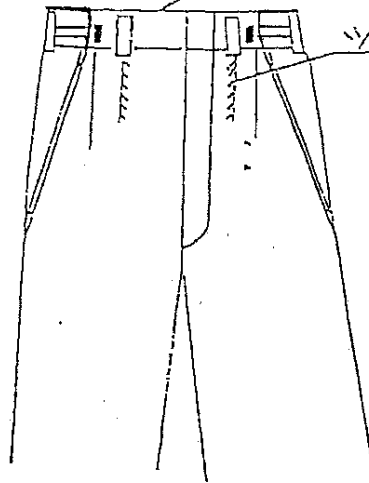
ファスナー	ファスナー付け止めを完全にし、開き下部にかね止めを入れること。
ダーツ	左右均等であること。ダーツ処理を完全にすること。
針目数	<p>運針数は3.0cm間の縫い数を表す。(飾り加工縫いを除く)</p> <p>(1)地縫い 13針以上 薄地・その他の特殊素材の場合 10針以上</p> <p>(2)すくい縫い 5針以上</p> <p>(3)環縫い 10針以上 オーバーロックかがり縫い 7針以上 インターロック縫い 10針以上</p> <p>(4)ベルト・ファスナー ウエストまつり 7針以上</p> <p>その他特殊な生地を使用した場合は、使用生地に適した運針数である。</p>
釦付け	<p>手付け 2本の糸で1つ穴に2回以上(生地共)通し、根巻きは使用生地に適した回数(2~4回)とし、糸止めを完全にする。但し、足つき釦及び飾り釦の根巻きについては少量とするか根巻きはしない。</p> <p>機械付け 手付けに準じた強度とし、糸止めを完全にする。</p>
穴かがり	<p>鳩目穴は別門付け又は流れ止めとすること。</p> <p>ねむり穴については、両止め4回以上行う。</p>
柄合わせ	<p>前面は上面・下面を合わせること。</p> <p>後面は尻縫い左右を合わせること。</p> <p>相引きはひざ部を合わせること。</p> <p>脇ポケットは斜めの場合、向当て布は前身頃に合わせること。</p>
ライン	<p>前中心は地の目を通す。後中心はひざ部より下の地の目を通すこと。</p> <p>但し、特別のパターンについては、その限りでない。</p>
縫い代	<p>相引きは 0.8cm以上</p> <p>内股は 0.8cm以上</p> <p>尻上端は 0.8cm以上</p> <p>尻下端は 0.8cm以上</p>
裾	<p>裾仕上げのものは、表にひびかないようにまつる。</p> <p>又、ミシンの縫いつれのしないこと。</p>
その他	<p>記載されていない箇所については現物見本及び別添図参照による。</p> <p>又、当然行わなければならない事項であれば良心的に対処することとする。</p>

※盛夏服 下衣(女性用)の仕様については、別途指示する。

前面図

腰裏フリム

ツ-9-7

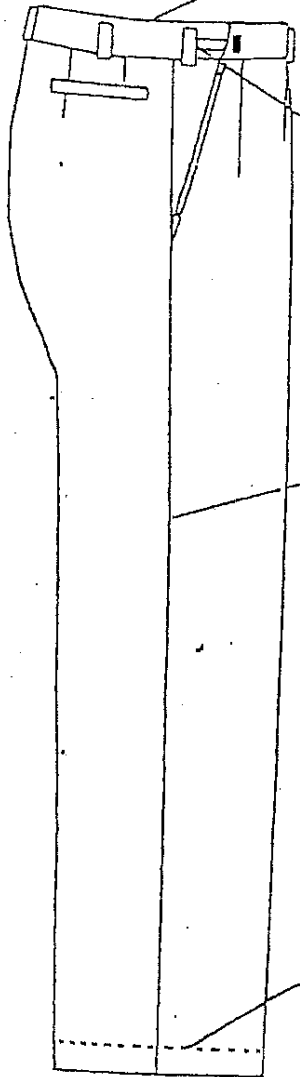


おし付(3.5cm)
仕上巾

15×16-7
10巾×8本

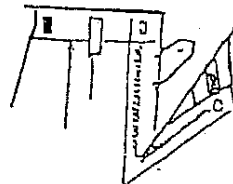
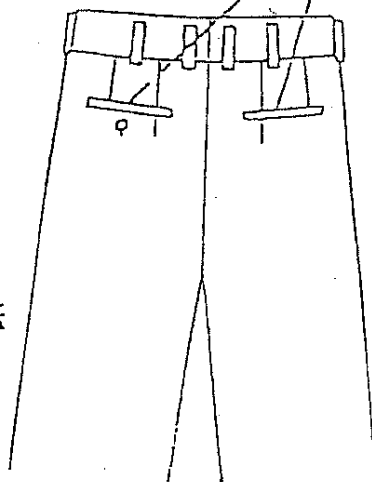
割縫い

側面図



後面図

両ヒス片云
左全止め



ミンクタキ

冬服・夏服用バンド仕様書

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員冬服・夏服用バンドについて定める。

1 型式 黒色牛革紳士バンド

2 使用材料

(1) 表：牛革

(2) 中芯：コラビアン

(3) 裏：合成革ベルエース

(4) バックル：真鍮製トギエポ（署マーク）

3 形状

(1) 幅：30mm

(2) 厚み：3.8mm

(3) マーク：縦33mm、横50mmのバックルに縁金色、台紙は黒色の中に消防章、

天地23mm、左右22mmの金色章を配す。

4 縫い糸 ビニボー共色8番手

5 その他 見本確認を必要とする場合は、発注者に確認すること。

ネクタイ仕様書

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員冬服用ネクタイについて定める。

- 1 型 式 T 5 3 3 6 同等品
- 2 材質等 人目ム地中紺
- 4 長 さ 約 1 4 0 c m
- 3 その他 見本確認を必要とする場合は、発注者に確認すること。

礼 式 用 手 袋 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員礼式用手袋について定める。

- 1 型式 ナイロン製手袋（手首部ドット釦付き）
- 2 色 白色
- 3 サイズ S、M、L、LL

※上記規格に合わない場合は、採寸して対応すること。

- 4 その他 見本確認を必要とする場合は、発注者に確認すること。

活 動 帽 仕 様 書
(夏・冬)

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員活動帽について定める。

1 総則

- (1) 当活動帽の製作に要する費用は、当初の契約額のとおりとし、追加支出は一切認めない。デザイン料その他について、問題が生じた場合には受注者の責任において解決するものとする。
- (2) 使用素材は、すべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸むら、織りキズ緩ムラなどのめだたないものを、又、織り上がりは均正で織キズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製について、各部の縫い合わせ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他欠陥がないよう充分配慮して行わなければならない。
- (4) この仕様書に質疑が生じた時は、発注者の指示を受けなければならない。

2 表素材：東レテترونニット 紺色（＃5511）

3 混紡率：ポリエステル（東レテترون）85%、綿15%

4 使用糸番手：ポリエステル167Dtex、綿30

5 目付 260g/m²

6 品質 耐光堅牢度 4級以上

洗濯 4～5級

摩擦 4～5級

ピリング 4級以上

7 裏素材 紺色Wメッシュ

8 形状 角ワイド型アポロキャップ

9 仕立て

- (1) 後ろサイズ調整は、共布でポリアジャスター付とする。
- (2) 前部内側に前立てを付け、紺色Wメッシュ付仕立てとする。

10 前マーク

- (1) 金糸、銀糸による機械刺繍とする。
- (2) 「KINUTOH FIRE DEPT.」を銀糸でアーチ型に刺繍すること。
- (3) 「AICHI」を銀糸で直線型に刺繍すること。

(4) 8枚葉月桂樹付消防章を金糸及び銀糸で刺繍すること。

1.1 サイズ

S : 54 ~ 56 cm

M : 57 ~ 59 cm

L : 59 ~ 60 cm

LL : 61 ~ 62 cm

3L : 63 ~ 64 cm

別寸 : 上記規格に合わない場合は、採寸して対応すること。

1.2 夏用

前マーク以外の部分をメッシュ仕様とすること。

1.3 その他

見本確認を必要とする場合は、発注者に確認すること。

冬 活 動 服 仕 様 書
(上衣・下衣)

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員冬活動服について定める。

1 総 則

- (1) 当活動服の製作に要する費用は、当初の契約額の金額のとおりとし、追加支出は一切認めない。デザイン料その他について、問題が生じた場合には受注者の責任において解決するものとする。
- (2) 使用素材は、すべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸むら、織りキズ縊ムラなどのめだたないものを、又、織上がりは均正で織キズ、糸節、汚れなどの欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製について、各部の縫い合わせ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他欠陥がないように充分配慮して行わなければならない。
- (4) 製品の納入に際しては、1着ごとプレスした後、ビニール袋により包装すること。
- (5) この仕様書に疑義が生じた時は、発注者の指示を受けなければならない。

2 形 式

(1) 上衣

立体裁断及び立体縫製、カッター衿型肩章つき、チャック式、長袖カフス式、左右胸ポケット雨ブタ付

(2) 下衣

立体裁断及び立体縫製、長ズボン、袖口シングル、両脇ポケット、左右尻ポケット

3 表生地材料及び付属品

- (1) 品名：東レ 難燃 ストレッチツイル
- (2) 品番：＜ S 2 4 1 2 R S ＞
- (3) 色相：C / # R O B (指定色)
- (4) 混紡率：メタ系アラミド繊維 7 3 %、パラ系アラミド繊維 5 %
難燃ポリエステル 2 0 % ポリウレタン 2 %
- (5) 使用糸番手：経 4 0 / 2 × 緯 4 0 / 2
- (6) 仕上げ密度：経 8 0 本以上 × 緯 6 5 本 / 吋以上
- (7) 寸法変化率：経 - 0 . 5 % 以下、緯 - 0 . 5 % 以下

- (8) 堅牢度：耐光 3 級以上、洗濯変退色 4 ~ 5 級、
汗変退色 4 ~ 5 級、摩擦 4 ~ 5 級
- (9) 引張協力：経 1 4 0 0、緯 1 0 5 0 / N
- (10) 引裂協力：経 5 0 以上、緯 3 5 / N 以上
- (11) 重量：2 0 0 g / m²
- (12) 洗濯後のしわ：4 級
- (13) 防炎性能：残炎 0 秒以下
余じん時間 1 秒
炭化長 1 0 c m 以下
L O I 値 2 8 . 0 以上
- (14) 帯電電荷量：7 μ c / m² 未満
- (15) ストレッチ性：1 3 % 以上

(16) 材 料

区 分	仕 様	用 途
表 地	東レ < S 2 4 1 2 R S > メタ系アラミド繊維 73% パラ系アラミド繊維 5% 難燃ポリエステル 20% ポリウレタン 2% C / # R O B	
衿 芯	キンセン B E 型プレス芯	主衿・衿台
配色生地	東レ < 7 6 2 8 > (難燃、消臭ツ イル) C / # K P R - 1 0	衿台表・肩章表 裏・背ヨーク部 表衿
衿 吊	指定したもの	衿
縫 糸	本縫 テトロン糸 50番	
ファスナー	Y K K コイルファスナー	前たえ・袖口
面ファスナ ー	ベルクロ 20mmブルー及び2 5mm	
ファスナー	Y K K 3号	ズボン(前立て)

4 条 件

(1) 針数

3cm間で地縫いは11針以上、飾りは13針以上、オーバーロック8針以上とする。

(2) 穴かがり

上着は、ネムリ穴とする。上着の前立てはなしとし、肩章は横、ズボンの後ろポケットは縦、ハトメ穴とする。

(3) 釦付

機械付又は手付とする。手付は2本糸の糸を1個の穴に3～4回通し根巻は3回以上とする。

(4) 縫製

糸調子は上下とも、ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫糸は、テトロン糸を使用すること。

5 縫製要項

(1) 上衣

ア 主衿

テトロン芯を入れ、衿巾は中央で8.7cm(衿台巾4cm)、衿先巾8.5cmとする。衿羽部に、巾12mmのアクセントカラーを使用したトリミングを施す。

イ 身頃

前身は2枚ハギとし、パストラインで縫い合わせる。

ウ 衿吊

衿吊は、所定のものを衿付中央にはさみ縫付けとする。

エ 胸ポケット

胸ポケットは、左右2個で雨ブタ付きとする。雨ブタは身頃切り返し部にはさみ縫い付けとし、面ファスナーで止める。切り返しはオーバーロックがけとする。

雨ブタは、中央で高さ5.5cm(端部で高さ4cm)、横巾15.0cm、胸ポケットは、切ポケットとし、口巾13cm、深さ16cm、中央ヒダ巾5cmとし、面ファスナー止めとする。又、雨ブタ・ポケット・ヒダ部には、6mm巾のダブルステッチをいれる。

オ 前立て

前立ては比翼ファスナー式とし、3ヶ所を面ファスナーで止める。

カ 肩当て

背ヨーク部は、1枚合わせとし、表部に配色のオレンジを使用する。巾は、中央部で15cmとし、はさみ縫いとし表一条飾りミシン縫いとする。

キ 肩縫

片倒しくるみ縫いとする。

ク 脇見頃

脇身頃は裾から脇下まで、脇下から袖口までを続きとし、脇下に重ね布

式ベンチレーションホールを設ける。ベンチレーションホールの上端は三つ折り始末をし、コバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。ベンチレーションホールの下端は二つ折りでオーバーロック始末し、6mm幅ステッチをかける。ベンチレーションホールは袖下布を上を脇下身頃と重ね、上下を離し脇線のみで縫い合わせる。前後身頃側に6mm幅のステッチをかける。

ケ 袖縫

2枚袖のカフス幅60mm付きとする。袖口に2本タックを取り、長さ約160mmのファスナーを設ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。袖開きは玉縁ファスナー仕様とし、袖口カフス手前まで水かきを付ける。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

コ 片布

所定のものを上前胸ポケット裏面中央に縫い付け、その下にクロスラベルを縫い付ける。

サ サイズネーム

衿付中央部の下縁にはさみ縫い付ける。

シ 肩章

配色のオレンジ色を使用し、巾4.5cmとし、端を袖付けの縫い目に縫い込む。肩章の先は、衿付根部より3cmとった位置とする。

ス 裾折返し

シャツ型とし、三つ折り始末とし5mm幅ステッチをかける。

セ アクセントカラー（配色使い）

衿表（トリミング）・衿台表・雨ブタ裏・肩章・背ヨーク部に指定の生地を使用する。

ソ 面ファスナー台座

階級章（右胸）、名札（左胸）及び腕章（右袖）用の面ファスナー台を付ける。

タ 消防局名

前部には、左胸台座より0.5cm上の位置に約縦1.5cm×横9cm

mで【衣浦東部消防局】オレンジ色の刺繍を入れる。背ヨーク部には、別図に示す消防局名等を反射素材でプリントする。

チ 名札

タテ2.5cm、ヨコ4.0cmで下地は上衣と同等色とし、名前を指定色で刺繍する。また、名札台に面ファスナーで取り付ける。

刺繍する名前については、発注者に確認すること。

(2) 下衣

ア 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワンタックをとり脇側（外向き）に片倒しをする。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約35mm幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、門止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右下前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。持ち出し布は表裏共に表地とし見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 脇ポケット

左右の両脇に斜め切り替えポケットを各1個付ける。ポケット口の長さ160mmとし、口の上下端に門止めをする。口にはコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。向う布の表地端は、袋布に縫い合わせる。袋の周囲は袋縫いをする。右ポケットの袋布に小袋を縫い付ける。

エ 後

左右のウエストに各1本のダーツを取り、内側に片倒しをする。後中心の尻縫いは割縫い、裁ち目はオーバーロック始末をする。脇線と後中心の間（中心寄り）にベルト付け下より裾まで切り替え、脇側の方へ6mm幅ステッチをかける。後身を切り替えた中心側身頃の太腿辺りを斜めに切り替え下身頃側へ6mm幅ステッチをかける。ダーツ、後身・内腿切替え部は臀部の突っ張り感を軽減させるために必要とする。

オ 後ポケット

左右後に口幅10mm、口の長さ145mmの片玉縁ポケットを各1個付ける（玉縁

作りミシン可)。ポケット周囲はコバステッチをかけ、口の両端は閉止めをする。ポケット向こう布(表地)とし、袋布とはぎ合わせ、袋の周囲は袋縫いをする。左後ろポケットのみ穴かがりボタン止めとする。

カ 腰帯

マーベルト付きとし、幅約 40mm にストレッチ芯を貼り、ウエスト全周でストレッチ性を出す事とする。前両端は内側に折り曲げステッチで押さえる。ファスナー上の前中心に前カンを付ける。

キ ベルトループ

ベルト通し幅 60mm、長さ 20mm のものを前タック位置、脇、後ダーツ位置、後 2 カ所、合計 8 本付ける。ループ幅の両端はステッチをかける。

ク シック

下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止める。

ケ 裾

裾はシングル、オーバーロックのハーフ始末とする。

コ 脇縫い

後へ片倒しとし、6mm 幅ステッチをかけ裁ち目はオーバーロック始末とする。

サ 内股縫い

縫い割し、裁ち目はオーバーロック始末とする。

シ サイズ表示・品質表示

片布下端に挟む。

ス 片布

左脇ポケット袋布に縫着する。

【別図】 消防局名

KINUTOH FIRE DEPT. AICHI

衣浦東部消防局

男性上衣サイズ表

部位 サイズ	バスト	衿 丈	袖 丈	肩 幅	着 丈	ネック回り
ASS	96	72.5	51	43	72.5	38
A S	100	75	53	44	73	39
A M	105	78	55	46	75	40
A L	110	81	57	48	77	41
ALL	115	84	59	50	79	43
A3L	120	87	61	52	81	45
B S	110	75	51	48	73	43
B M	115	78	53	50	75	45
B L	120	81	55	52	77	47
BLL	125	84	57	54	79	49
B3L	130	87	59	56	81	51
B4L	140	88	59	58	81	53

単位(cm)

女性上衣サイズ表

部位 サイズ	バスト	衿 丈	袖 丈	肩 幅	着 丈	ネック
7号	96	75	54	42	72	35
9号	100	76.5	55	43	72	36
11号	104	78	56	44	74	37
13号	108	79.5	57	45	76	38
15号	112	80	58	46	77	39
17号	116	81.5	59	47	78	40

単位(cm)

男性ズボンサイズ表

部位 サイズ	ウエスト	ヒップ	ワタリ	裾幅
A1	70	98	33.5	20.5
A2	73	100	33.5	20.5
A3	76	103	34.5	21
A4	79	106	34.5	21
A5	82	108	35	21.5
A6	85	111	35.5	21.5
A7	88	114	36.5	22
B00	82	110	36.5	23
B0	85	113	37	23
B1	88	116	38	23.5
B2	91	119	38	24
B3	95	122	38.5	24
B4	100	125	39	24
B5	105	128	40	25
B6	110	132	41	25
W115	115	136	42	26
W120	120	140	43	27

女性ズボンサイズ表

部位 サイズ	ウエスト	ヒップ	ワタリ	裾幅
7号	65	95	32.5	19.5
9号	68	97	33.5	20
11号	71	99	34	20.5
13号	74	102	34.5	21
15号	78	105	35	21.5
17号	83	109	36	22
19号	88	113	37	22.5

夏 活 動 服 仕 様 書
(上衣・下衣)

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員夏活動服について定める。

1 総 則

- (1) 当活動服の製作に要する費用は、当初の契約額の金額のとおりとし、追加支出は一切認めない。デザイン料その他について、問題が生じた場合には受注者の責任において解決するものとする。
- (2) 使用素材は、すべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸むら、織りキズ縊ムラなどのめだたないものを、又、織上がりは均正で織キズ、糸節、汚れなどの欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製について、各部の縫い合わせ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他欠陥がないように充分配慮して行わなければならない。
- (4) 製品の納入に際しては、1着ごとプレスした後、ビニール袋により包装すること。
- (5) この仕様書に疑義が生じた時は、発注者の指示を受けなければならない。

2 形 式

(1) 上衣

立体裁断及び立体縫製、カッター衿型肩章つき、チャック式、長袖カフス式、左右胸ポケット雨ブタ付

(2) 下衣

立体裁断及び立体縫製、長ズボン、袖口シングル、両脇ポケット、左右尻ポケット

3 表生地材料及び付属品

- (1) 品名：東レ 難燃 ストレッチトロピカル
- (2) 品番：＜S 2 4 1 8 R S＞
- (3) 色相：C / # R O B (指定色)
- (4) 混紡率：メタ系アラミド繊維 7 3 %、パラ系アラミド繊維 5 %
難燃ポリエステル 2 0 % ポリウレタン 2 %
- (5) 使用糸番手：経 4 0 / 2 × 緯 4 0 / 2
- (6) 仕上げ密度：経 6 8 本以上 × 緯 5 2 本 / 吋以上
- (7) 寸法変化率：経 - 0 . 5 % 以下、緯 - 0 . 5 % 以下

- (8) 堅牢度：耐光 3 級以上、洗濯変退色 4 ~ 5 級、
汗変退色 4 ~ 5 級、摩擦 4 ~ 5 級
- (9) 引張協力：経 1 0 5 0、緯 8 0 0 / N
- (10) 引裂協力：経 4 0 以上、緯 3 0 / N 以上
- (11) 重量：1 7 5 g / m²
- (12) 洗濯後のしわ：4 級
- (13) 防炎性能：残炎 0 秒以下
余じん時間 1 秒
炭化長 1 0 c m 以下
L O I 値 2 8 . 0 以上
- (14) 帯電電荷量：7 μ c / m² 未満
- (15) ストレッチ性：1 3 % 以上

(16) 材 料

区 分	仕 様	用 途
表 地	東レ < S 2 4 1 8 R S > メタ系アラミド繊維 73% パラ系アラミド繊維 5% 難燃ポリエステル 20% ポリウレタン 2% C / # R O B	
衿 芯	キンセン B E 型プレス芯	主衿・衿台
配色生地	東レ < 7 7 7 2 > (難燃、消臭ト ロピカル) C / # K P R - 1 0	衿台表・肩章表 裏・背ヨーク部 表衿
衿 吊	指定したもの	衿
縫 糸	本縫 テトロン糸 50番	
ファスナー	Y K K コイルファスナー	前たえ・袖口
面ファスナ ー	ベルクロ 20mmブルー及び2 5mm	
ファスナー	Y K K 3号	ズボン(前立て)

4 条 件

(1) 針数

3cm間で地縫いは11針以上、飾りは13針以上、オーバーロック8針以上とする。

(2) 穴かがり

上着は、ネムリ穴とする。上着の前立てはなしとし、肩章は横、ズボンの後ろポケットは縦、ハトメ穴とする。

(3) 釦付

機械付又は手付とする。手付は2本糸の糸を1個の穴に3～4回通し根巻は3回以上とする。

(4) 縫製

糸調子は上下とも、ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫糸は、テトロン糸を使用すること。

5 縫製要項

(1) 上衣

ア 主衿

テトロン芯を入れ、衿巾は中央で8.7cm(衿台巾4cm)、衿先巾8.5cmとする。衿羽部に、巾12mmのアクセントカラーを使用したトリミングを施す。

イ 身頃

前身は2枚ハギとし、パストラインで縫い合わせる。

ウ 衿吊

衿吊は、所定のものを衿付中央にはさみ縫付けとする。

エ 胸ポケット

胸ポケットは、左右2個で雨ブタ付きとする。雨ブタは身頃切り返し部にはさみ縫い付けとし、面ファスナーで止める。切り返しはオーバーロックがけとする。

雨ブタは、中央で高さ5.5cm(端部で高さ4cm)、横巾15.0cm、胸ポケットは、切ポケットとし、口巾13cm、深さ16cm、中央ヒダ巾5cmとし、面ファスナー止めとする。又、雨ブタ・ポケット・ヒダ部には、6mm巾のダブルステッチをいれる。

オ 前立て

前立ては比翼ファスナー式とし、3ヶ所を面ファスナーで止める。

カ 肩当て

背ヨーク部は、1枚合わせとし、表部に配色のオレンジを使用する。巾は、中央部で15cmとし、はさみ縫いとし表一条飾りミシン縫いとする。

キ 肩縫

片倒しくるみ縫いとする。

ク 脇見頃

脇身頃は裾から脇下まで、脇下から袖口までを続きとし、脇下に重ね布

式ベンチレーションホールを設ける。ベンチレーションホールの上端は三つ折り始末をし、コバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。ベンチレーションホールの下端は二つ折りでオーバーロック始末し、6mm幅ステッチをかける。ベンチレーションホールは袖下布を上を脇下身頃と重ね、上下を離し脇線のみで縫い合わせる。前後身頃側に6mm幅のステッチをかける。

ケ 袖縫

2枚袖のカフス幅60mm付きとする。袖口に2本タックを取り、長さ約160mmのファスナーを設ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。袖開きは玉縁ファスナー仕様とし、袖口カフス手前まで水かきを付ける。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

コ 片布

所定のものを上前胸ポケット裏面中央に縫い付け、その下にクロスラベルを縫い付ける。

サ サイズネーム

衿付中央部の下縁にはさみ縫い付ける。

シ 肩章

配色のオレンジ色を使用し、巾4.5cmとし、端を袖付けの縫い目に縫い込む。肩章の先は、衿付根部より3cmとった位置とする。

ス 裾折返し

シャツ型とし、三つ折り始末とし5mm幅ステッチをかける。

セ アクセントカラー（配色使い）

衿表（トリミング）・衿台表・雨ブタ裏・肩章・背ヨーク部に指定の生地を使用する。

ソ 面ファスナー台座

階級章（右胸）、名札（左胸）及び腕章（右袖）用の面ファスナー台を付ける。

タ 消防局名

前部には、左胸台座より0.5cm上の位置に約縦1.5cm×横9cm

mで【衣浦東部消防局】オレンジ色の刺繍を入れる。背ヨーク部には、別図に示す消防局名等を反射素材でプリントする。

チ 名札

タテ2.5cm、ヨコ4.0cmで下地は上衣と同等色とし、名前を指定色で刺繍する。また、名札台に面ファスナーで取り付ける。

刺繍する名前については、発注者に確認すること。

(2) 下衣

ア 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワンタックをとり脇側（外向き）に片倒しをする。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約35mm幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、門止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右下前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。持ち出し布は表裏共に表地とし見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 脇ポケット

左右の両脇に斜め切り替えポケットを各1個付ける。ポケット口の長さ160mmとし、口の上下端に門止めをする。口にはコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。向う布の表地端は、袋布に縫い合わせる。袋の周囲は袋縫いをする。右ポケットの袋布に小袋を縫い付ける。

エ 後

左右のウエストに各1本のダーツを取り、内側に片倒しをする。後中心の尻縫いは割縫い、裁ち目はオーバーロック始末をする。脇線と後中心の間（中心寄り）にベルト付け下より裾まで切り替え、脇側の方へ6mm幅ステッチをかける。後身を切り替えた中心側身頃の太腿辺りを斜めに切り替え下身頃側へ6mm幅ステッチをかける。ダーツ、後身・内腿切替え部は臀部の突っ張り感を軽減させるために必要とする。

オ 後ポケット

左右後に口幅10mm、口の長さ145mmの片玉縁ポケットを各1個付ける（玉縁

作りミシン可)。ポケット周囲はコバステッチをかけ、口の両端は閉止めをする。ポケット向こう布(表地)とし、袋布とはぎ合わせ、袋の周囲は袋縫いをする。左後ろポケットのみ穴かがりボタン止めとする。

カ 腰帯

マーベルト付きとし、幅約 40mm にストレッチ芯を貼り、ウエスト全周でストレッチ性を出す事とする。前両端は内側に折り曲げステッチで押さえる。ファスナー上の前中心に前カンを付ける。

キ ベルトループ

ベルト通し幅 60mm、長さ 20mm のものを前タック位置、脇、後ダーツ位置、後 2 カ所、合計 8 本付ける。ループ幅の両端はステッチをかける。

ク シック

下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止める。

ケ 裾

裾はシングル、オーバーロックのハーフ始末とする。

コ 脇縫い

後へ片倒しとし、6mm 幅ステッチをかけ裁ち目はオーバーロック始末とする。

サ 内股縫い

縫い割し、裁ち目はオーバーロック始末とする。

シ サイズ表示・品質表示

片布下端に挟む。

ス 片布

左脇ポケット袋布に縫着する。

【別図】 消防局名

KINUTOH FIRE DEPT. AICHI

衣浦東部消防局

活動服・救助服用バンド 仕様書

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員活動服・救助服用バンドについて定める。

- 1 型式 TB8215 同等品
- 2 色 青色
- 3 幅 50mm
- 4 その他 見本確認を必要とする場合は、発注者に確認すること。

保 安 帽 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員保安帽について定める。

1 総則

- (1) 当保安帽は厚生労働省保護帽規格（飛来・落下用、脱落用、電気用）に適合し、検定番号TH-2353、TH-2354、TF-517を取得していること。
- (2) 製作に要する費用は、当初の契約額のとおりとし、追加支出は一切認めない。従ってデザイン料その他について、問題が生じた場合には受注者の責任において解決するものとする。
- (3) 使用素材は、すべて良質なものを使用するものとし、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (4) 縫製について、各部の縫い合わせ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他欠陥がないよう充分配慮して行わなければならない。
- (5) この仕様書に質疑が生じた時は、発注者の指示を受けなければならない。

2 帽体色 白色

3 重量 450g（±20）

4 着装体 低重心で安定したものとし、着装性の良いものとする。

5 サイズ フリーサイズとし、ヘッドバンド後部で55～61cmの調整が可能であること。

6 材料 各部の材料及び規格は次のとおり。

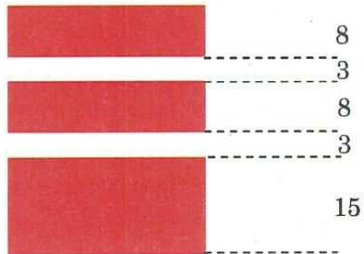
各部	品名	規格	備考
帽体	本体	ポリカーボネイト樹脂製	帽体
	記章	署シール	消防章
	周章	スコッチテープ（赤色） 別図1のとおり	階級表示章
	名称（文字）	「衣浦東部消防局」帽体両側面 反射カッティングシート（黒色） サイズ：45×150mm 文字：丸ゴシック	消防局名表示
	縁ゴム	一般合成ゴム黒色	

着 装 体	ハンモック	合成繊維テープ 1. 0t×20mm	
	天レザー	ポリエステル繊維 グラフト重合加工	
	ハンモックハンガー	ポリプロピレン成型品	
	ヘッドバンド	発泡ポリエチレンシート 調整部：マジックテープ	
	汗止め皮	ポリエステル繊維 グラフト重合加工	発汗吸収用
	天井ネット	ポリエステル繊維 グラフト重合加工	発汗吸収用
	衝撃吸収ライナー	発泡スチロール（通気孔付き）	衝撃吸収用
あ ご 紐	耳紐	合成繊維テープ 1. 2t×18mm バックバンド付き	
	あご紐	合成繊維テープ 1. 2t×18mm	
	あご紐脱着具	合成樹脂成型品（黒色） ワンタッチ式（YSR-20）	左側
	あご紐調整具	合成樹脂成型品（黒色） スライド式（LK20M） 先端D環付き（黒色）L：42cm	右側
	チンカップ	ポリエチレン成型品（黒色）	
	ヘルバン固定具	ポリアセタール成型品	後面に取付け

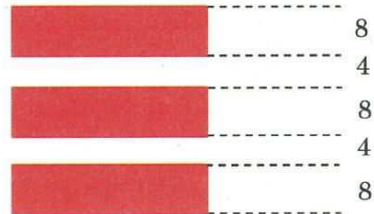
7 その他 見本確認を必要とする場合は、発注者に確認すること。

別図1

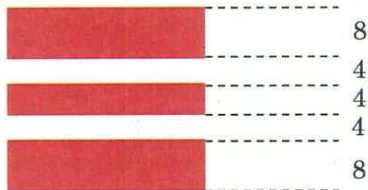
1 消防正監



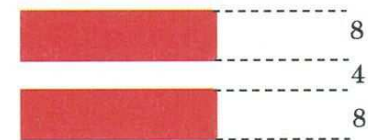
2 消防監



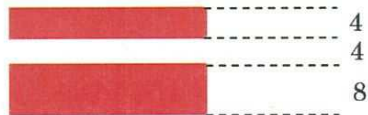
3 消防司令長



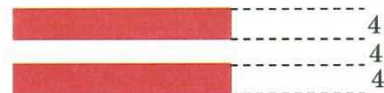
4 消防司令



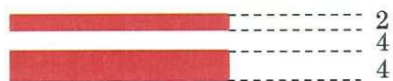
5 消防司令補



6 消防士長



7 消防副士長



8 消防士



ヘッドライト仕様書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局が購入するヘッドライトについて必要な事項を定める。

2 型式

ペリカンLEDヘッドライト2755 同等品

3 仕様

このヘッドライトは当消防局が使用する防火帽及び保安帽にバンド等で安定して装着ができること。また、防火帽については、専用ヘッドライト取付用ベルトでも装着できること。

他の規格等は次のとおりとする。

- (1) 照射はLED式とする。
- (2) 本体は黒色とする。
- (3) 電源は電池式とする。
- (4) 光束は、最大で70ルーメン相当以上を有すること。
- (5) 最大照射距離は、最大で55メートル相当以上を有すること。
- (6) 防水性能は、防水保護構造IPX4相当以上を有すること。
- (7) 防爆性能は、本質安全防爆構造Exia相当以上を有すること。
- (8) 照射レベルを2段階で切り替えができること。

4 その他

この仕様書に疑義を生じた場合、または変更が必要な場合は当消防局の指示をうけること。

作 業 用 手 袋 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局が購入する作業用手袋について必要な事項を定める。

2 型式

富士グローブ PROHANDS CN-323 同等品

3 仕様

- (1) 色：白
- (2) 素材：牛皮（厚み 約0.8mm）
- (3) 袖口：約40mm幅パイルゴム
- (4) 袖口開閉止め：面ファスナー
- (5) 補強アテ：掌側（内側から縫い付け）
- (6) サイズ：S、M、L、LL、3L

4 その他

- (1) 規定サイズ以外を発注する場合は、当消防局と別途協議すること。
- (2) この仕様書に疑義を生じた場合、または変更が必要な場合は当消防局の指示をうけること。

活 動 用 手 袋 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する活動用手袋について定める。

2 型式

FKN-35 同等品

3 構造

- (1) 芳香族ポリアラミド（パラ系）繊維を使用すること。
- (2) 本体は、立体的に裁断して細かな作業が可能であること。また、容易に着脱できる構造とすること。
- (3) 補強皮は、掌側全部及び甲側爪部分まで延長した構造とすること。
- (4) 掌側下部には、ウレタンを内装した当て皮を追加縫製すること。
- (5) 手袋内側には、所属、氏名等を記入できる片布を縫い付けること。

4 材 料

各部の材料及び規格は次のとおり。

各 部		規 格	備 考
本 体	甲 側	表側 芳香族ポリアラミド(パラ系) 100% ※ダブルニット 芳香族ポリアラミド(メタ系) 100% ※ダブルニット	紺色
	掌 側	裏側 芳香族ポリアラミド(パラ系) 100% ※ダブルニット	黄色
		綿 100%	白色
	補強材	牛皮吟付裏使い	金茶色
袖口開閉止	ファスナー	面ファスナー	紺色
	縫製糸	ポリエステルスパン糸 30番	
甲飾り	甲 側	内側よりウレタンパワーネット処理	白色
裾ゴム	手 首	パイルゴム 50mm幅	紺色
全 般	縫製糸	ポリエステルスパン糸 30番	紺色
		芳香族ポリアラミド(パラ系) 100% S-30	黄色

5 サイズ

S、M、L、LL、3L

6 その他

この仕様書に疑義を生じた場合、または変更が必要な場合は当消防局の指示をうけること。

防 火 用 手 袋 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

1 総則

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する防火用手袋について定める。

2 型式

ユアサグローブ トンボレスキュー ISF-KC293 同等品

3 仕様

(1) 本体・外層

アラミド繊維ダブルニット

(2) 内層

綿ニット

(3) 防水中層

透湿防水フィルム（外層の内側に貼合わせ）

(4) 甲補強

アラミド繊維ダブルニット

(5) 平補強

牛セラミックレザー（0.7～0.9mm）

(6) 色

ネイビー

(7) サイズ：SS、S、M、L、LL、3L

4 その他

(1) 消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン（2017年3月改訂版）に準ずる事。

(2) 規定サイズ以外を発注する場合は、当消防局と別途協議すること。

(3) この仕様書に疑義を生じた場合、または変更が必要な場合は当消防局の指示をうけること。

防 寒 衣 仕 様 書

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員防寒衣について定める。

1 総 則

- (1) 当防寒衣の製作に要する費用は、当初の契約額の金額のとおりとし、追加支出は一切認めない。デザイン料その他について、問題が生じた場合には受注者の責任において解決するものとする。
- (2) 使用素材は、すべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸むら、織りキズ縫ムラなどのめだたないものを、又、織上がりは均正で織キズ、糸節、汚れなどの欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製について、各部の縫い合わせ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他欠陥がないように充分配慮して行わなければならない。
- (4) 製品の納入に際しては、1着ごとプレスした後、ビニール袋により包装すること。
- (5) この仕様書に疑義が生じた時は、発注者の指示を受けなければならない。

2 形式

- (1) ジャンパー型
- (2) 前ファスナー式
- (3) ドット釦止め
- (4) フード付き
- (5) 裾ゴム入り
- (6) 寮腰片玉縁ポケット雨蓋付き

3 材料

- (1) 表生地：東レK 2 4 6 7 ヘリンボン
透湿防水加工（ラミネートフィルム）、静電防止
- (2) 混紡率：ポリエステル100%
- (3) 色相：C / # K 3（ネイビー）
- (4) 糸番：経SD 7 5 d t / 3 6、緯B 1 5 0 d t / 7 2
- (5) 裏地：T 4 4 6 6 6 C / # N - 1
- (6) 袋地：裏地を使用

4 条件

(1) 針数

3 c m間で地縫は10針以上、飾りは11針以上、オーバーロックは8針以上とする。

(2) ファスナー、ドット釦、面ファスナー、ゴム

すべて良質のものを使用すること。

(3) 縫製

糸調子は上下糸ともツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫糸はテロン糸を使用すること。

5 縫製要領

(1) 衿

ア 二重衿とし、内衿はスタンドカラーで内側はジャージを付ける。

イ 外側の衿部裏にフードを収納し、開閉ファスナーをつける。

ウ 衿の付根に指定の衿吊りを縫い込む。

(2) ポケット

ア 両腰部のポケットは片玉縁とし、雨蓋を付けドット釦で止める。

イ ポケット内部はフリースを付け、保温性を高める。

(3) 内ポケット

上前身頃裏にファスナー式ポケットを設け、その内側に携帯電話用ポケットを設ける。

(4) 身頃

ア 前立て内側はファスナー式とし、表側はドット釦（8個）で止める。

イ 両側に肩章を付け、先はドット釦で止める。

ウ 裾はゴム入りとする。

(5) 袖

ア 二枚袖とする。

イ 袖口のカフス部はゴム入りシャーリングとし、面ファスナーで調整できるものとする。

(6) 裏仕様

総裏とし、胴裏、袖裏及びポケット裏に指定の裏地を使用する。

(7) 消防局名

背部に別図に示す消防局名等を指定（色含む）の反射材でプリントする。

【別図】 消防局名

KINUTOH FIRE DEPT. AICHI
衣浦東部消防局

雨 衣 仕 様 書
(上衣・下衣)

衣浦東部広域連合消防局

この仕様書は、衣浦東部広域連合消防局において購入する消防吏員雨衣について定める。

1 総則

- (1) 当雨衣の製作に要する費用は、当初の契約額のとおりとし、追加支出は一切認めない。デザイン料その他について、問題が生じた場合には受注者の責任において解決するものとする。
- (2) 使用素材は、すべて良質なものを使用するものとし、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 受注者は試作品を提出し発注者の検査を受けること。
- (4) この仕様書に質疑が生じた時は、発注者の指示を受けなければならない。

2 生地材料

表地 別表の通り

裏地 別表の通り

3 形式

- (1) 上衣（品番 (株)イマジョー MR002 イエロー同等品）
立ち衿フード収納型、雨除け付き面ファスナー3点止め、ドット釦2点止め前立て、前後身頃上部から袖口にかけて反射パイピング入り切り替え、左右ポケット2個、袖口は面ファスナーで調整できる仕様とする。
- (2) 下衣（品番 (株)イマジョー MR003 チャコールグレー同等品）
ウエスト入りオーバーパンツ型、両裾ファスナー付き、フロントファスナー、脇に反射パイピング入り切り替え仕様とする。

4 縫製要領

- (1) 各部の縫い合わせは、優良で、縫い代は十分であること。
- (2) 縫い目のめとびは、縫い外れの無いこと。
- (3) 糸調子は良好で、縫い目曲がり、縫い縮みがないようにし、折り返し針は完全にすること。
- (4) 針数は、地縫い3cm間11針以上、飾りステッチは3cm間11～13針、オーバーロックは3cm間8針以上とする。
- (5) 各部の縫い目はあたりなく始末する。
- (6) 裁断の型入れは、布目を通し1着1方向を原則とする。

- (7) 衿先左右バランスが取れていること。
- (8) 縫い目はシームテープでシーリングする。
- (9) 上衣に氏名片布を縫い付ける（別図1）

5 縫製仕様

(1) 上衣

ア 衿

- (ア) 内衿に裏地ポリエステル100%起毛トリコットを使用すること。
- (イ) 衿ぐりにフードを挟み込む。
- (ウ) フードを使用しないときは、衿にフードを収納して面ファスナーで閉じる。

イ 身頃

前後身頃上部から袖口にかけて切り替える。切り替えには反射パイピングを入れる。

ウ 前立て

- (ア) 2重の前立て仕様で下前立てには雨除けの折り返しを施す。
- (イ) 前あわせは面ファスナーで3点止めドット釦2点止め仕様とする。

エ 脇ポケット

- (ア) 脇ポケットはファスナーを付ける。
- (イ) ポケット袋は、蒸れ防止（通気改善）のために裏地ポリエステル100%メッシュを使用する。
- (ウ) フラップ上下を面ファスナーで止める。
- (エ) 左脇ポケットは右脇ポケットより大きく設計し、指定のサイズを満たすこと。

オ チンガード

ファスナーと内衿に挟み込み、噛み防止のステッチを施す。

カ 袖

- (ア) 袖口はゴムを入れてシャーリングにする。ゴム幅は25mmとする。
- (イ) 袖口にはタブをつけ、面ファスナーでサイズ調整可能にする。
- (ウ) 両袖の周囲に指定（色含む）の反射材でプリントをする。

キ フード

- (ア) 側面はゴムスピンドル、後面はタブをつけ、面ファスナーでサイズ調整可能にする。
- (イ) フードつば部分には太ゴムを入れて、水滴が前に落ちないように縫製する。(縮めない)

ク 消防局名

前部左胸及び背部に消防局名等を指定(色含む)の反射材でプリントする。(別図2参照)

(2) 下衣

ア ウエスト

- (ア) 17cmファスナーを使い、前開き仕様にする。
- (イ) ファスナー上部にドット釦をつける。
- (ウ) ウエストにゴムスピンドルを挿入し、ウエストサイズが微調整できるようにする。
- (エ) ウエストゴムは30mmとする。

イ 身頃

脇切り替えには反射パイピングを挟み込む。

ウ 裾

- (ア) 裾には、ゴムスピンドルを挿入して、サイズ調整可能にする。
- (イ) 裾の脇側にファスナーを挟み込む。
- (ウ) 両裾周囲に指定(色含む)の反射材でプリントをする。

(3) 収納袋

ア 底面と持ち手は表地を使用する。

イ 側面は裏地ポリエステル100%タフタを使用する。

6 雨衣上衣寸法表

単位 cm

	後 丈	胸回り	裾回り	衿 丈
S	67	112	108	83
M	70	116	112	86
L	73	120	116	89
LL	76	124	120	91
3L	79	128	124	94
4L	78	136	132	94
5L	81	148	144	98

※数値は、出来上がり寸法を示す。

7 雨衣下衣寸法表

単位 cm

	ウエスト	(ウエスト伸寸)	ヒップ	股下
S	72	86	98	72
M	78	92	103	72
L	84	98	108	75
LL	90	104	113	78
3L	96	110	118	78
4L	102	116	123	81
5L	111	125	132	81

※数値は、出来上がり寸法を示す。

※ () は参考寸法

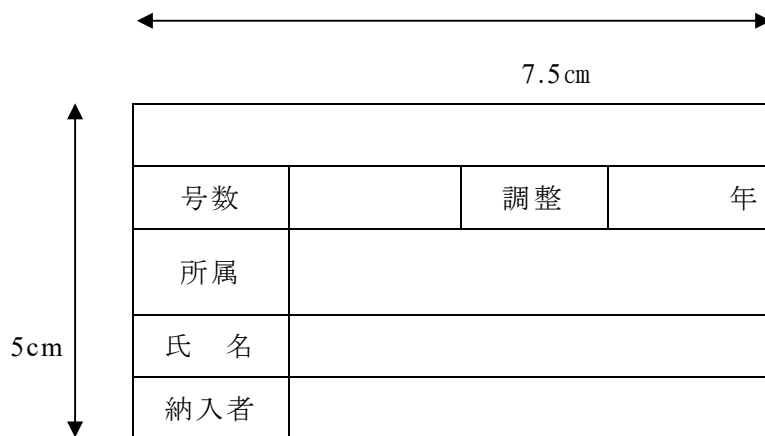
8 表生地規格 (BERGTECH EX)

項 目		規 格	試験方法		
組織		平織リップストップ	-		
混用率		ナイロン100%	-		
見掛番手	経	40d/34f	-		
	緯	40d/34f			
重量		100g/m ² 以上	-		
密度 (1インチ間)	経	152本	-		
	緯	124本			
寸法変化率	経	-2~+1%以内	JIS L 0217 103法		
	緯	-2~+1%以内			
染色堅牢度	汗 酸	変退色	なし	JIS L 0844	
		汚染	なし		
	洗濯	変退色	4級以上		
		汚染	4級以上		
	摩擦	乾燥	4級以上		JIS L 0849 II形
	耐光	変退色	3-4(3)級 ()内は淡色鮮美色		JIS L 0842
引張強さ	経	300N以上	JIS L 1096 A法		
	緯	300N以上			
引裂強さ	経	9N以上	JIS L 1096 D法		
	緯	9N以上			
ピリング		なし			
耐水圧		30000mm以上	JIS L 1092 高水圧法		
透湿性		6000g/m ² /24h	JIS L 1099 B-1法		
100洗耐久撥水加工					

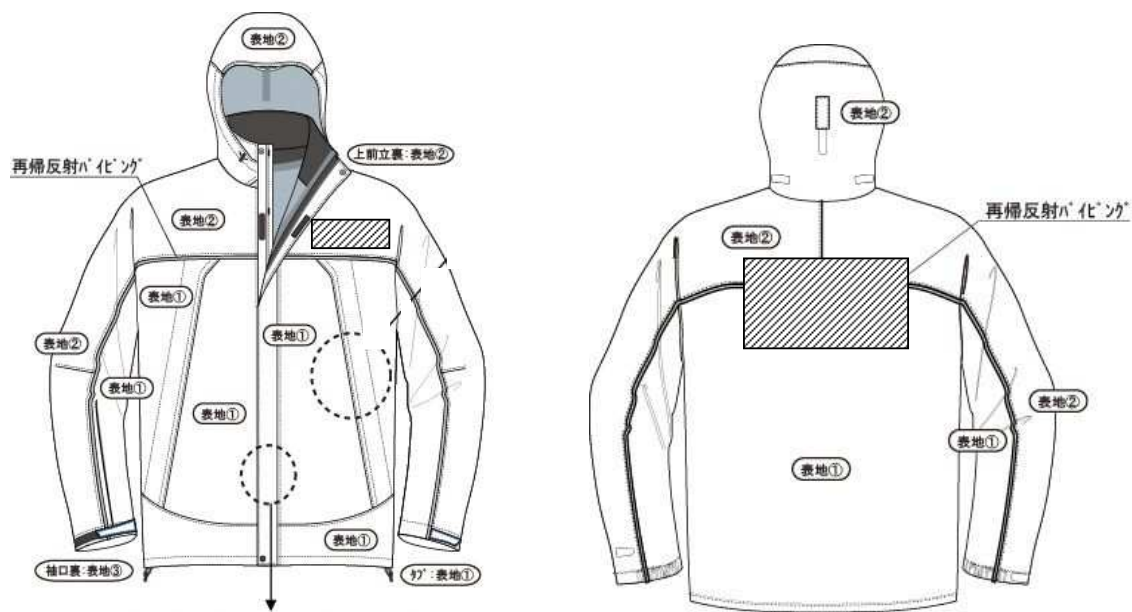
9 付属材料

区 分	仕 様	用 途
裏 地	裏地ポケット袋：ポリエステル100% 裏地ポケット袋切替・収納袋側面：ポリエステル100% 裏地内衿：ポリエステル100% 染色堅牢度全般：3－4級以上 寸法変化：－3～＋1%以内 色調：当消防局指定色 【銘柄】 三景ベトナム VTT210 VT145 VT52	ポケット袋 収納袋 内衿
芯 地	良質なものであり、当局の承認を得たもの。	脇フラップ 前立 袖口タブ パンツ持出し
ファスナ ー	上衣フロント：YKK45番または同等品以上のもので当 消防局の承認を得たもの。 上衣腰ポケット：YKK3番または同等品以上のもので当 消防局の承認を得たもの。 下衣フロント、裾：YKK45番または同等品以上のもの で当消防局の承認を得たもの。 下衣裾：YKK3番または同等品以上のもので当消防局の 承認を得たもの。	フロント 腰ポケット 裾
釦	ドット釦：色指定 寸法：約13mmφ	フロント 前立
縫 糸	ポリエステル糸の細番手（50～60）	

【別図1】氏名片布



【別図2】消防局名（前部左胸は「衣浦東部消防局」のみ）

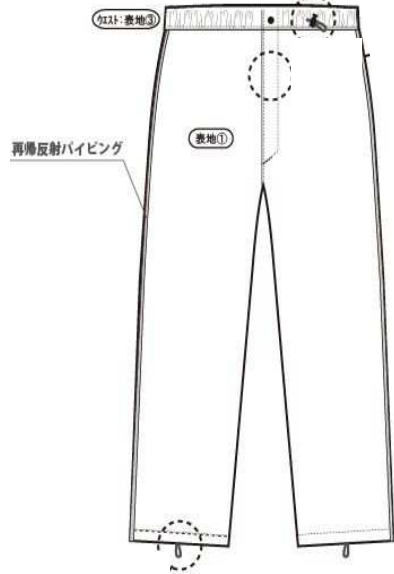


・  /プリント位置

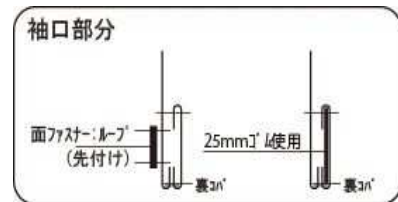
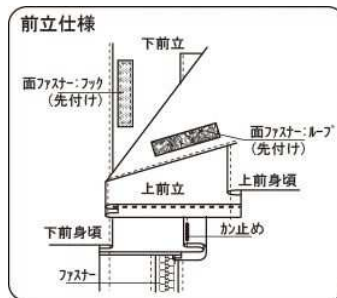
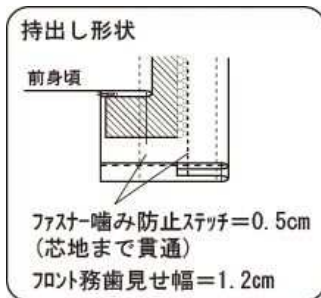
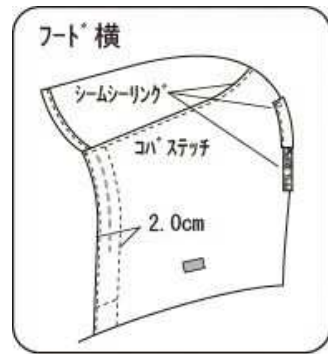
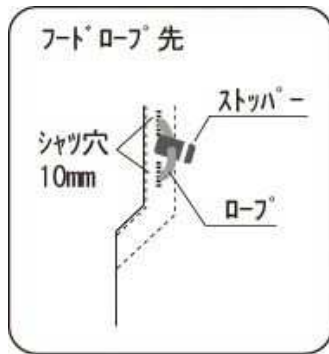
(プリント文字)

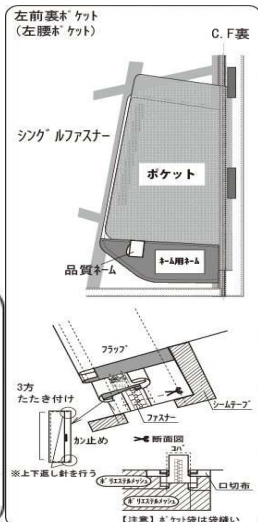
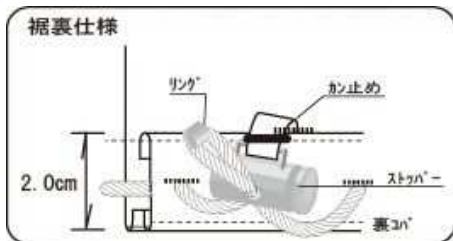
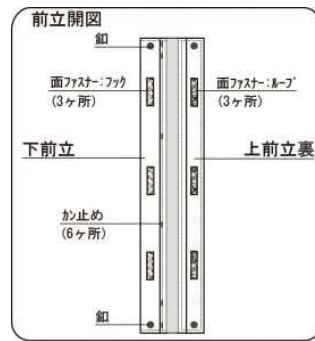
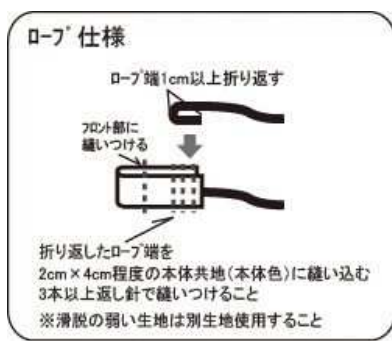
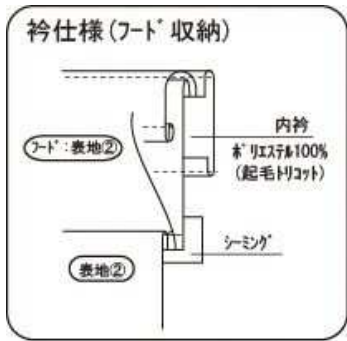
KINUTOH FIRE DEPT. AICHI

衣浦東部消防局



(上衣詳細)



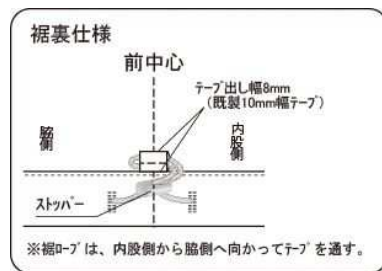
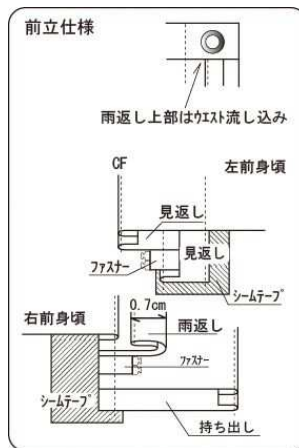
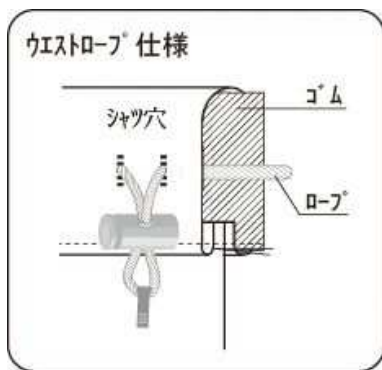


腰ポケットサイズ表

単位(cm)

サイズ	高さ(左/右)	奥行き(左/右)
S	37/27	18/18
M	39/28	19/19
L	39/28	19/19
LL	39/28	19/19
3L	39/28	20/20
4L	39/28	22/22
5L	39/28	23/23

(下衣詳細)



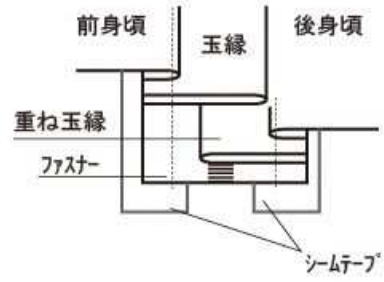
裾ロープ仕様

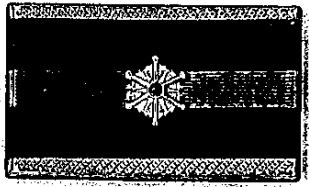
ロープ端1cm以上折り返す



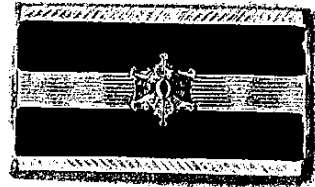
折り返したロープ端を
2cm × 4cm程度の本体共地(本体色)に縫い込む
3本以上返し針で縫いつけること
※滑脱の弱い生地は別生地使用すること

裾ファスナー仕様





階級章 (樹脂)



階級章 (金具)



ワッペン (刺繍)